

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-7

< 16週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 - 定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い / その他最新動向

< 3月 > 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症  
P.8

< 咽頭結膜熱 >  
定点当たり報告数は、例年より多い状態で推移している



病原体情報  
P.9

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス



速報  
P.10-11

重症急性呼吸器症候群(SARS)の「可能性例」国別累積報告数 / 2002/03シーズンにおけるインフルエンザウイルスAH1型の分離 - 滋賀県



海外感染症情報  
P.12-14

重症急性呼吸器症候群(SARS) - 更新情報 / トリインフルエンザ - オランダ



感染症の話  
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
P.16



グラフ総覧(16週)  
P.17-23



グラフ総覧(3月)  
P.24-28



3月のデータ  
P.29-32



16週のデータ  
P.33-41



# 発生動向総覧

第16週コメント 4月25日集計分

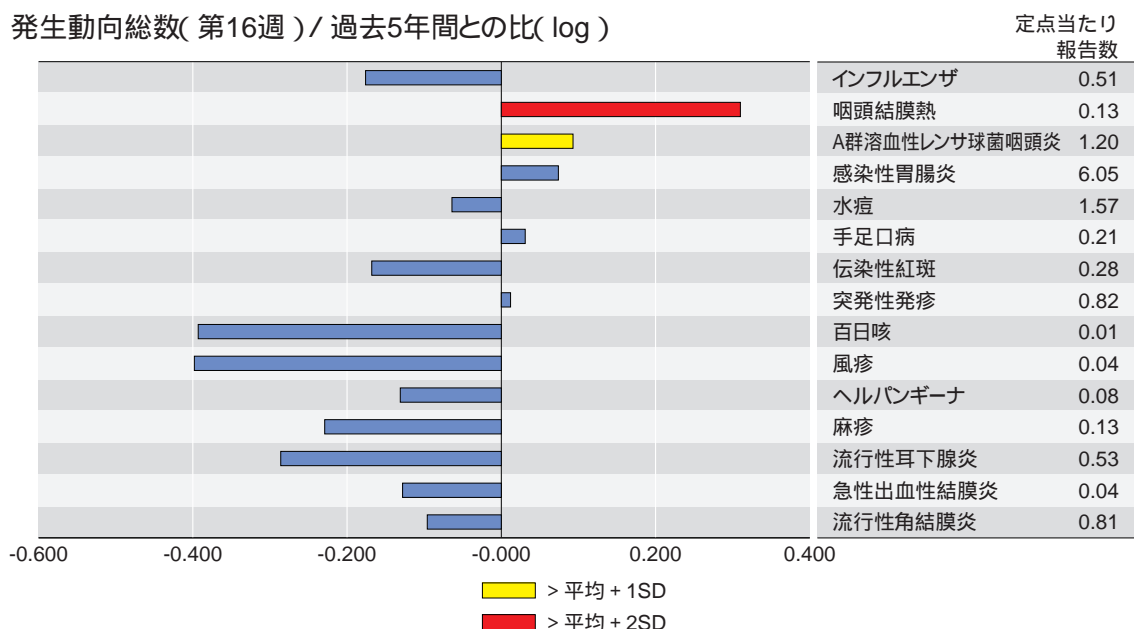
## 全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢7例(推定感染地域: 国内4例、インドネシア1例、ペルー1例、インド1例)  
腸チフス1例(推定感染地域: バングラデシュ)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症10例(うち有症者8例)
- 4類感染症: アメーバ赤痢8例(推定感染地域: 国内7例、不明1例) クロイツフェルト・ヤコブ病3例(いずれも孤発性) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(57歳、死亡) 先天性風疹症候群1例(報告基準を満たさず、削除の予定) ツツガムシ病2例、破傷風1例(74歳)  
レジオネラ症1例  
急性ウイルス性肝炎9例 A型7例(推定感染地域: いずれも国内)  
B型2例(推定感染経路: いずれも性的接触)  
後天性免疫不全症候群11例( AIDS 3例、無症候7例、その他1例)  
推定感染経路: 性的接触8例(異性間3例、同性間5例) 不明3例  
推定感染地域: 国内6例、タイ1例、南アフリカ1例、不明3例  
梅毒3例(早期顕症)

## 定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多く、過去10年間との比較でも最高の値となっている。都道府県別では滋賀県(0.8)、新潟県(0.6)、鹿児島県(0.5)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多く、都道府県別では富山県(4.0)、福井県(3.4)が多い。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は0.19で増加し、過去4年間の同時期の平均の約2.5倍あり、都道府県別では岡山県(1.2)、新潟県(0.8)、大阪府(0.8)、青森県(0.7)、宮城県(0.7)が多い。インフルエンザの定点当たり報告数は減少し続けている。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微増し、都道府県別では鳥取県(14.6)、宮崎県(13.0)、福井県(13.0)が多い。水痘の定点当たり報告数は3週連続で減少した。手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナの定点当たり報告数はいずれも微増した。都道府県別では、手足口病は宮崎県(2.5)、山形県(1.2)、伝染性紅斑は北海道(0.9)、新潟県(0.8)、ヘルパンギーナは鳥取県(0.6)、熊本県(0.5)が多い。風疹の定点当たり報告数も微増し、都道府県別では岡山県(1.4)が前週と比較してさらに倍増し、全国の報告数の半数以上を占めている。麻疹(成人麻疹を除く)はゆっくりと増加しており、都道府県別では福島県(1.4)、宮崎県(0.7)が多い。成人麻疹は0.05と増加し、都道府県別では東京都(0.4)、神奈川県(0.3)が多い。

発生動向総数(第16週)/過去5年間との比(log)

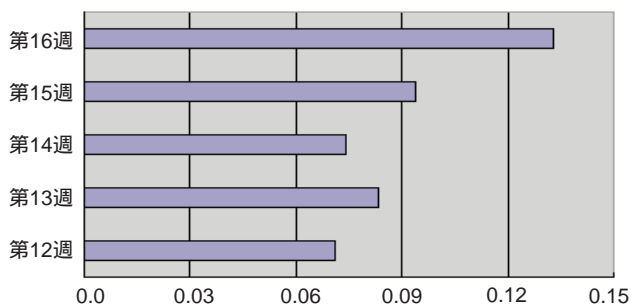


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

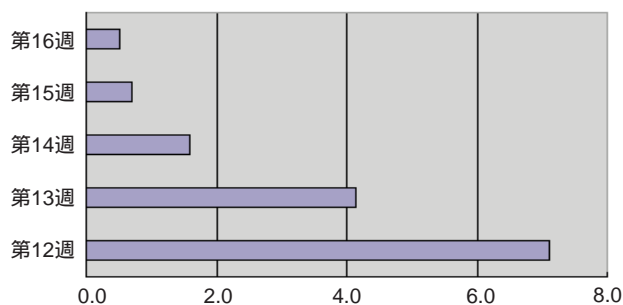
## 最近の注目疾患－5週間の動き

咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑の定点当たり報告数は前週に比べて増加した。感染性胃腸炎についても微増した。水痘の定点当たり報告数は前週に比べて減少した。インフルエンザについても微減した。

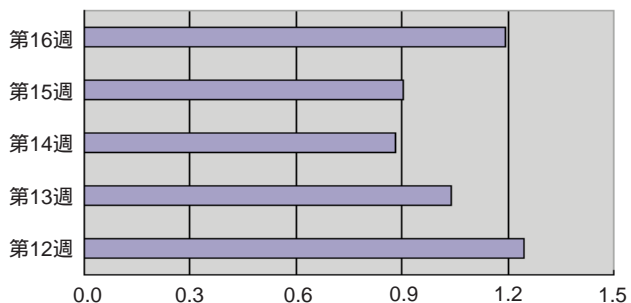
咽頭結膜熱



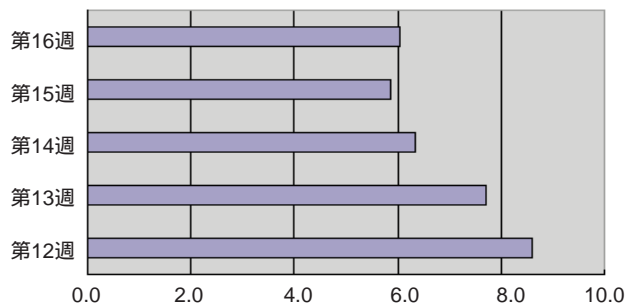
インフルエンザ



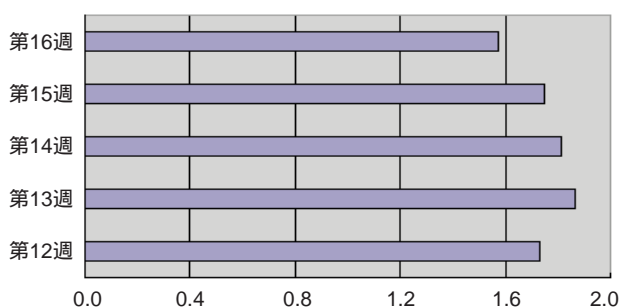
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



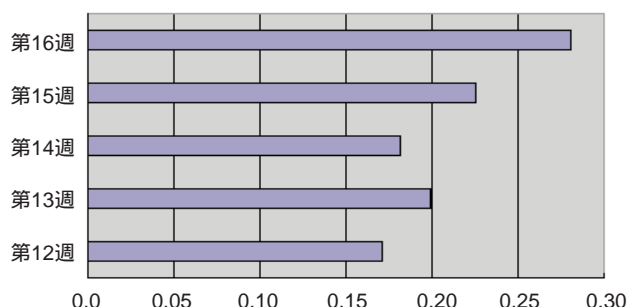
感染性胃腸炎



水痘



伝染性紅斑



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

### 3月コメント

#### 性感染症について(4月11日集計分)

2003年3月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.49(男1.48、女2.01)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.81(男0.34、女0.47)、尖形コンジロームが0.48(男0.25、女0.23)、淋菌感染症が1.64(男1.30、女0.35)で、4疾病のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった(図1)。前月に比べ、いずれも横ばいか、やや上昇傾向がみられる(24～27ページグラフ総覧参照)。過去3年間の同時期と比較すると、女性で淋菌感染症が平均+1標準偏差(SD)を超えている(図2)。

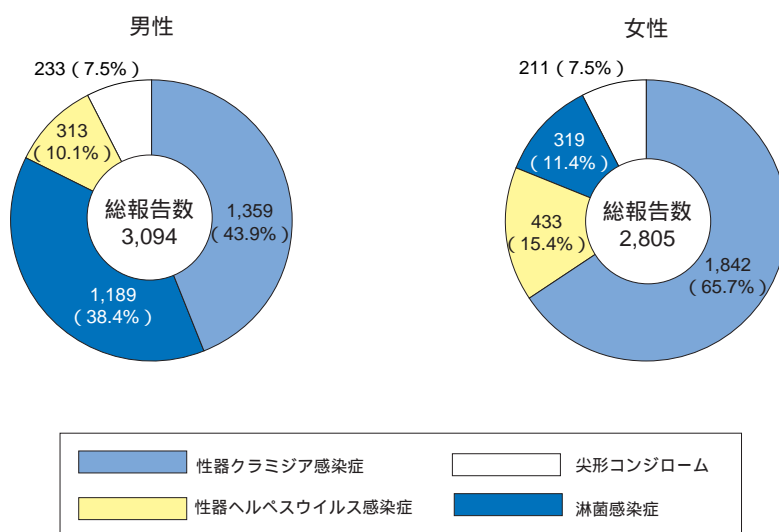
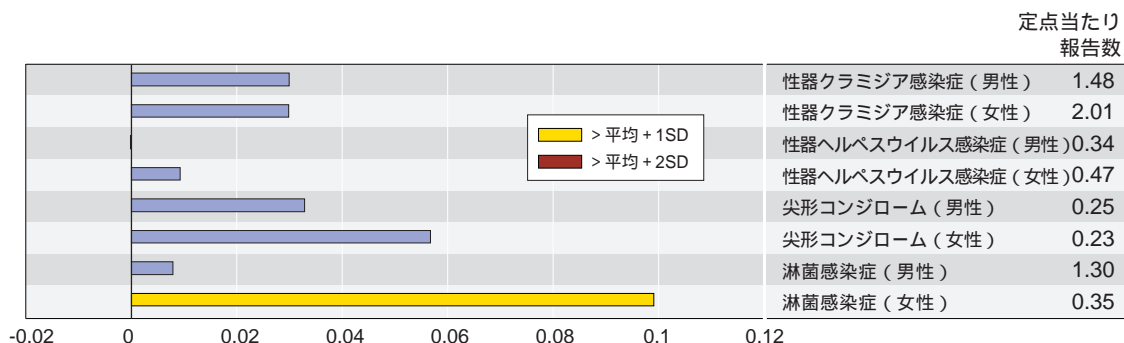


図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(3月)

図2. 性感染症の定点当たり報告数(3月)過去3年間との比(log)



当該月と過去3年間の平均(過去3年間の前月、当該月、後月の合計9カ月の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・性別に比較すると(図3) いずれの疾病でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少なくない。淋菌感染症ではいずれの年齢層でも男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数が多い傾向が認められた。(3月の性感染症定点総数は917)

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)での各性感染症の定点当たり報告数を月別男女別に図4に示した。いずれも横ばいか、やや上昇傾向がみられる。

注: 本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ(3月)

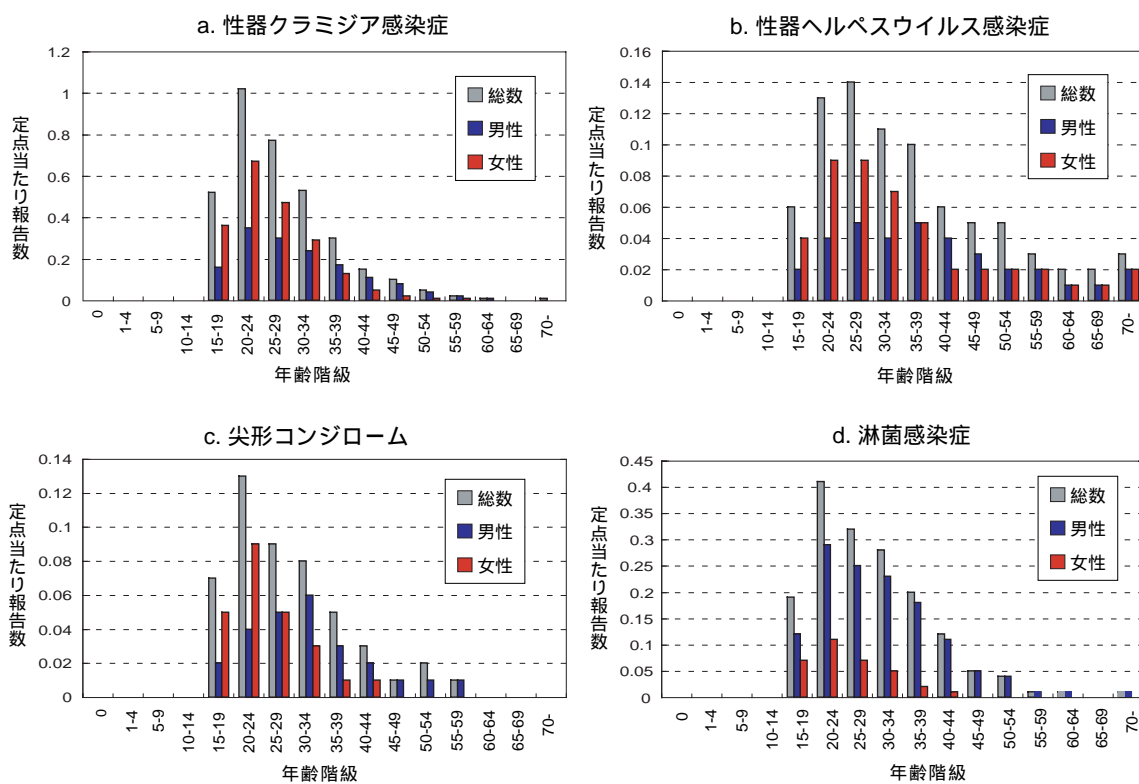
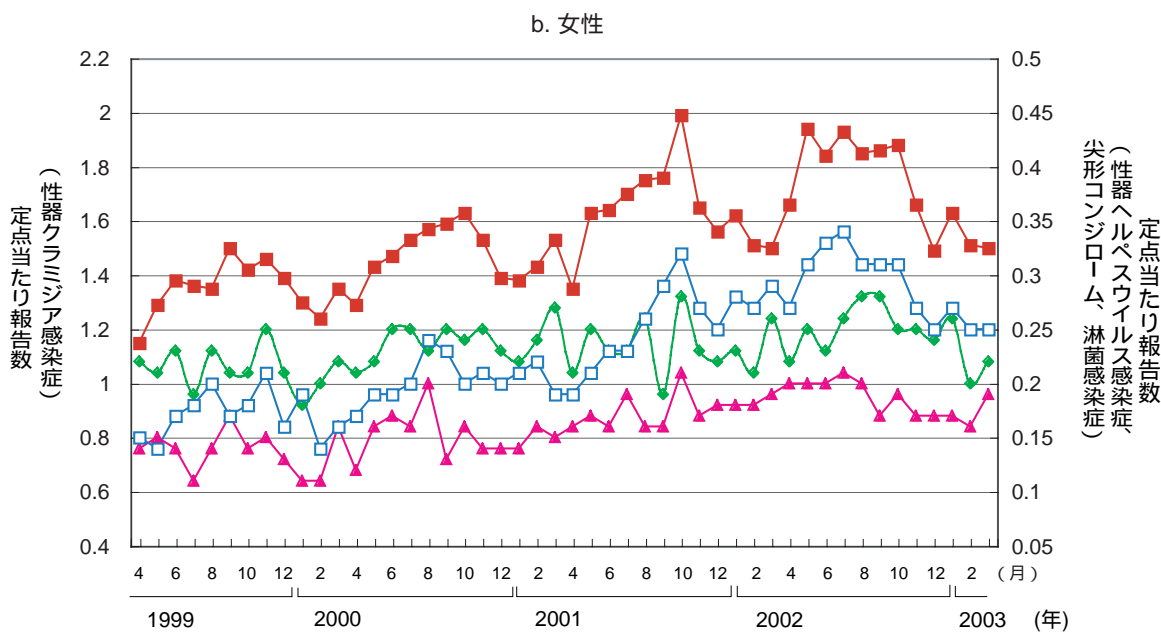
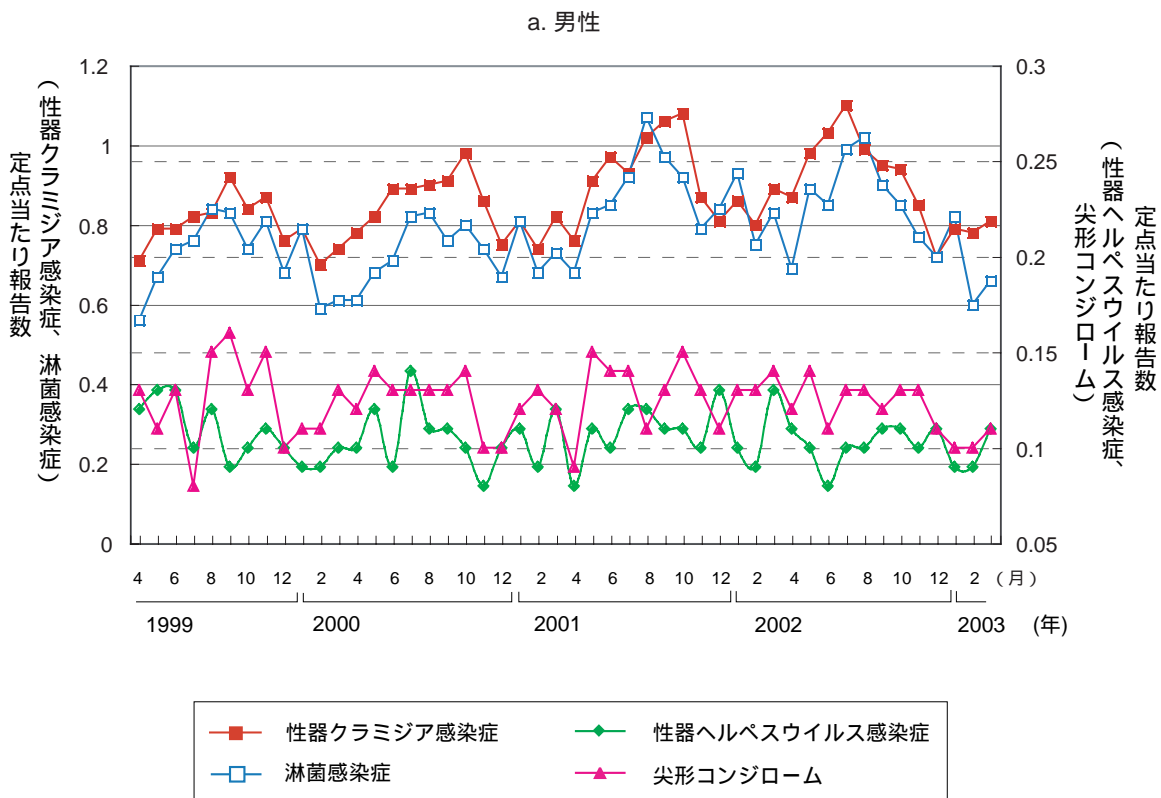


図4.1999年4月以降の性感染症の月別定点当り報告数(15～29歳)



## 薬剤耐性菌感染症について(4月11日集計分)

【注】 )内の+、-、=は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少、不変を表す。

3月の基幹定点総数: 464 .

3月の定点当たり報告数: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌( MRSA )感染症 3.44( - )

ペニシリン耐性肺炎球菌( PRSP )感染症 0.90( + )

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.12( + )

年齢階級別: MRSA感染症 …… 高齢者に多く、65歳以上が全体の73%を占めている。  
累積でも65歳以上が72%に上る。

PRSP感染症 …… 1～4歳( 0.38 )が最も多く、5歳未満が55%を占めている。  
65歳以上の高齢者も21%を占めている。累積でも1～4歳( 1.15 )が最も多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症 …… 65歳以上が全体の57%を占めている。累積でも、65歳以上が52%を占める。

性別: 定点当たりの報告数で男性の女性に対する比率を見た場合、MRSA感染症で1.7倍、PRSP感染症で1.4倍、薬剤耐性緑膿菌感染症で2.7倍上回っている。

都道府県別: MRSA感染症 …… 山口県( 8.86 )からの報告が多く、13都道府県で定点当たり報告数が5.0を超えている。累積では、富山県( 22.4 )と高知県( 22.1 )からの報告が多い。

PRSP感染症 …… 千葉県( 7.11 )からの報告が多く、富山県( 3.80 )からの報告は微減した。昨年から引き続き、青森県からの報告はない。累積では、千葉県( 18.0 )からの報告が最も多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症 …… 宮城県( 0.58 )、岩手県( 0.45 )、山口県( 0.43 )からの報告が多い。累積では、岩手県( 1.15 )からの報告が多い。

月別: MRSA感染症の定点当たり報告数は、前年の同時期( 3.45 )を下回った。

PRSP感染症の定点当たり報告数は、先月に引き続き前年の同時期( 1.06 )を下回った。

## 結核サーベイランス月報(4月24日集計分)

3月の新登録患者数は2,464人、活動性肺結核患者は1,981人(うち喀痰塗抹陽性患者は926人)であった。

また、新登録患者数に含まれない(統計的には別掲扱い)マル初\*は486人、非定型抗酸菌陽性者数は225人であった。

\*マル初…結核の感染が強く疑われ発病予防のための治療を受けている者であって、正確には結核発病者ではない。

コメントは結核研究所の結核発生動向調査結果報告( <http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm> )をご覧ください。



# 注目すべき感染症

## 咽頭結膜熱

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、例年より多い状態で推移している。

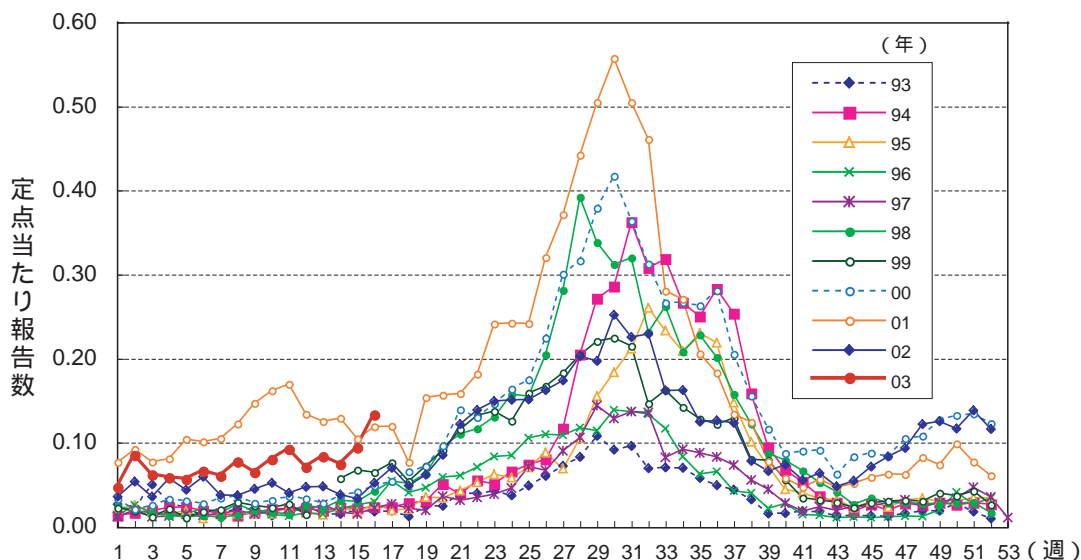
本疾患はアデノウイルスによる感染症で、発熱、咽頭炎、眼症状を主とする。プールでの感染も見られることからプール熱とも呼ばれる。例年、6月頃から徐々に増加しはじめ、7～8月にピークを形成する夏期の疾患である。学童年齢の罹患が主であるとされているが、感染症発生動向調査での罹患年齢からは、5歳以下が約6割を占めている。感染経路は通常飛沫感染であるが、プールでは結膜からの感染や経口的な感染も考えられている。

症状としては、5～7日の潜伏期の後に発熱、頭痛、食欲不振、全身倦怠感とともに、咽頭炎による咽頭痛、結膜炎にともなう結膜充血、眼痛、羞明、流涙、眼脂を訴え、それらが3～5日間程度持続する。眼症状は一般的に片側から始まり、両側に広がることが多い。頸部特に後頸部のリンパ節の腫脹と圧痛を認めることがある。眼に永続的な障害を残すことはない。

1994年頃からアデノウイルス7型による呼吸障害などの重症例が報告され、問題となった。最近の報告は減っているものの、免疫抑制者における重症アデノウイルス感染症も新たに問題となってきた。

本疾患は、今後夏にかけて報告数が上昇してくると考えられ、注意深く推移を見守る必要がある。

図. 過去10年間の咽頭結膜熱の週別定点当たり報告数グラフ







## 病原体情報

\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

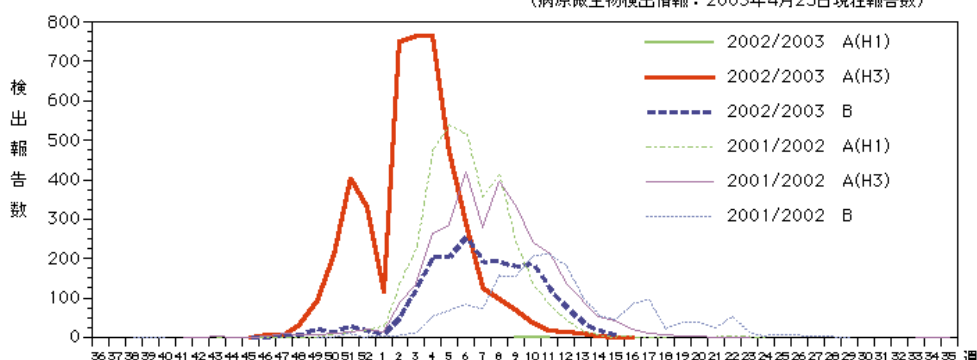
(2003年4月25日現在報告分)

### インフルエンザウイルス 2002/2003シーズン

AH1型ウイルスは、2003年第10週(3月6日検体採取)に滋賀県から1件報告されている(本号速報記事参照)。AH3型ウイルスは、これまでに計4,610件(PCRのみの検出30件を含む)報告され、このうちN型別された236件はすべてN2であった。第2～4週に検出が集中し、以後急減している。B型ウイルスは、第6週(253件)をピークに、これまでに計1,948件(PCRのみの検出20件を含む)報告されている。第4～10週にかけて多数の報告があり、第7週以降はAH3型ウイルスの報告を上回っている。

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2002/2003シーズン

(病原微生物検出情報: 2003年4月25日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



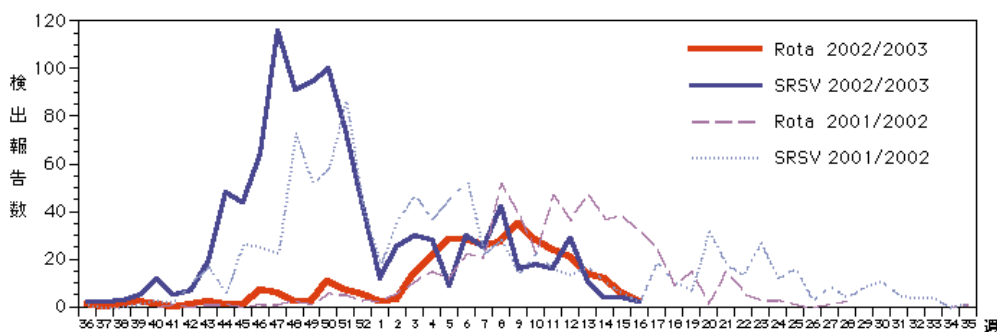
Infectious Agents Surveillance Report

### 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2002/2003シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)は、2003年の年明け以降は減少しているが、第8週に滋賀県と岡山県から、また第12週にも岡山県から集団発生例が報告され、検出報告が増加している。検出報告は計1,031件で、内訳はノーウォーク様ウイルス(NLV)genogroup IIが737件と大部分を占め、その他NLV genogroup Iが40件、NLV genogroup不明が214件、サッポロ様ウイルス(SLV)が16件、電顕による検出が24件である。ロタウイルスは前シーズン同様第3週より報告が増加しており、以後SRSVとほぼ同数が報告されている。これまでにA群が327件、C群が10件(うち第11週に滋賀県の集団発生例から5件)、群不明(電顕による検出)が14件報告されている。

週別SRSV&ロタウイルス検出報告数の推移、2002/2003シーズン

(病原微生物検出情報: 2003年4月25日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



## 重症急性呼吸器症候群(SARS)の「可能性例」国別累積報告数

(平成14年11月1日<sup>1</sup>～平成15年5月5日)

国名	累積症例数 <sup>2</sup>	WHOによる 前回の更新 以降の新規 症例数 <sup>2,3</sup>	死亡者数	回復者数 <sup>4</sup>	「可能性 例」の最終 報告日	現在の累積 症例数報告 日
オーストラリア	4	0	0	4	4月23日	5月5日
ブラジル	2	0	0	2	4月10日	4月24日
ブルガリア	1	0	0	0	4月24日	4月28日
カナダ	148	0	22	93	5月1日	5月4日
中国	4280	323	206	1433	5月5日	5月5日
香港(中国特別行政区) <sup>5</sup>	1637	16	187	930	5月5日	5月5日
マカオ(中国特別行政区)	1	0	0	0	4月30日	5月5日
台湾(中国)	116	16	8	25	5月5日	5月5日
フランス	5	0	0	4	4月11日	5月2日
ドイツ	7	0	0	7	4月22日	5月2日
インドネシア	2	0	0	1	4月23日	5月5日
イタリア	9	0	0	4	4月29日	5月5日
クウェート	1	0	0	1	4月9日	4月20日
マレーシア	7	1	2	4	5月4日	5月5日
モンゴル	8	0	0	4	5月1日	5月5日
ニュージーランド	1	0	0	1	4月30日	5月2日
フィリピン	3	0	2	1	4月28日	4月29日
ポーランド	1	0	0	0	5月1日	5月1日
アイルランド	1	0	0	1	3月21日	4月24日
韓国	1	0	0	0	4月29日	5月3日
ルーマニア	1	0	0	1	3月27日	4月22日
シンガポール	204	1	26	149	5月5日	5月5日
南アフリカ	1	0	1	0	4月9日	5月3日
スペイン	1	0	0	1	4月2日	4月24日
スウェーデン	3	0	0	2	4月18日	4月23日
スイス	1	0	0	1	3月17日	5月5日
タイ	7	0	2	5	4月12日	5月4日
英国	6	0	0	6	4月11日	5月5日
米国	61	7	0	26	5月3日	5月4日
ベトナム	63	0	5	58	4月14日	5月4日
<b>計</b>	<b>6,583</b>	<b>364</b>	<b>461</b>	<b>2,764</b>		

[注]・累積症例数は死亡数を含む

・重症急性呼吸器症候群(SARS)は除外診断であるので、症例の報告状況は時々刻々と変わらう。従って、以前に報告された症例でも、その後の調査と経過観察により削除される可能性がある。

- 1 現在はSARSと確認された中国の異型肺炎の症例を含むために、サーベイランス期間の開始日を平成14年11月1日に変更した。
- 2 「累積症例数」の減少と、「前回と今回のWHOへの新規報告症例数」のあいだの矛盾は、(同期間に別な病因が判明し)取り下げられた症例数があることによって生じている。
- 3 前回の更新からの新規症例数はこれらの報告を受けた平成15年5月4日、5日の報告である。
- 4 各国の公衆衛生当局が、「退院」あるいは「回復」として報告した症例を含む。
- 5 香港における死亡例はベトナムから医療移送された1例を含む。

(WHOホームページより)

## 2002/03シーズンにおけるインフルエンザウイルスAH1型の分離 - 滋賀県

滋賀県において2003年3月6日採取の検体から、今シーズン初めてインフルエンザウイルスAH1型が分離されたので報告する。

患者は滋賀県内在住の28歳の男性で、2003年3月5日に発症し、発熱(38.6℃) 上気道炎(咳) 頭痛、筋肉痛および関節痛を主訴として感染症発生動向調査インフルエンザ定点を受診した。

発症1病日後の咽頭ぬぐい液を材料とし、ウイルス分離を行った。MDCK細胞2代継代培養上清について、モルモット赤血球(0.6%)を用いてHA試験、ならびに国立感染症研究所より分与された2002/03シーズン用インフルエンザウイルス同定キットを用いてHI試験を行った。その結果、抗A/Moscow/13/98(H1N1)血清(ホモ価2,560)、抗A/Panama/2007/99(H3N2)血清(ホモ価640)、抗B/Shandong(山東)7/97血清(ホモ価80)、抗B/Hiroshima(広島)23/2001血清(ホモ価320)および抗B/Kagoshima(鹿児島)11/2002血清(ホモ価1,280)にはいずれもHI価<10であったが、抗A/New Caledonia/20/99(H1N1)血清(ホモ価640)に対してHI価80を示した。

滋賀県において2003年4月22日現在、2002/03インフルエンザ流行シーズン(2002年11月1日～2003年3月31日)中に、インフルエンザ定点および集団かぜ患者検体計92件を検査したところ、分離されたインフルエンザウイルスはAH3型が32株、B型が14株、AH1型が1株であった。

AH1型は、滋賀県では2000/01シーズン、2001/02シーズンと2シーズン連続して分離され、それぞれのシーズンの分離株はA/New Caledonia/20/99(H1N1)とほぼ同様の抗原性を示していた。今回分離されたAH1型株の抗原性は、HI試験の成績からA/New Caledonia/20/99と若干ずれている可能性があると考えられた。

滋賀県立衛生環境センター

大内好美 川端彰範 吉田智子 林 賢一 辻 元宏  
大西クリニック  
大西利穂

(IASR2003年5月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 重症急性呼吸器症候群(SARS) - 更新情報

WHO/CSR 2003年4月22日 - 更新36

#### シンガポール

シンガポール当局は、大きな青果市場に関連した3名の患者発生を受け、市場を20日に閉鎖した。現在までにこの市場に関連して、「可能性例」8名と「疑い例」14名が報告されている。最初の患者は64歳の市場の職員で、4月12日に死亡した。この患者は、3月31日にシンガポール総合病院で入院した親類を見舞ったことと関連づけられている。

WHO/CSR 2003年4月24日 - 更新38

#### 中国

本日中国衛生省は、Anhuiからのはじめての患者を含む125名の「可能性例」を報告した。これにより、中国での「可能性例」は合計で2,422名になった。21の省から「可能性例」が報告され、他の5つの省から「疑い例」が報告されている。新規の125名の患者のうち、24名は医療従事者で、そのうち17名が北京からであった。中国では2002年11月中旬以来、541名の「疑い例」が医療従事者から報告された。新規患者数は北京が最も多く(89名)、ついで広東省(15名)、内モンゴル自治区(11名)であった。

北京では新たに4名の死亡者が報告され、中国でのSARS死亡者数は110名になった。昨日、北京当局は小学校と中学校に対し、国民の祝日であるメイデー休暇を延長して休校にした。

上海では、WHO専門家チームが病院と上海疾病対策センターを訪れている。また、接触者調査を検証している。明日調査結果を報告し、土曜に北京に戻る予定である。

WHO/CSR 2003年4月24日 - 更新39

#### ベトナム

ベトナムの北部のQuang Ninh州は、SARS輸入を防止するため、中国国境での中国人旅行者の入国を禁止した。

WHO/CSR 2003年4月26日 - 更新40

#### 上海

6人のWHO専門家チームが月曜から上海で調査を行った中間報告を公表した。このチームはSARS状況を評価するために上海当局を訪れた。このチームは、SARSサーベイランスシステム、報告システムを検証し、公式発表より患者の発生が多いとの噂を調査し、10医療機関と地方の疾病対策センター3カ所と上海疾病対策センターを訪問した。その結果、患者の過少報告の証拠はなく、準備状況と迅速な対応は良好であった。患者報告は隠されることなく、率直で正確であった。過去3～4週間の間、当局は2病院をSARS患者の治療専用指定し、咳と発熱の外来を設置した。また、政府がSARS問題に対し高いレベルで責任を持って取り組んでいるとの高い評価を下した。

### 香港

香港衛生署は、3名の医療従事者を含む17名の新規患者を報告した。また、6名の死亡者を報告した。この中には、香港で最も若い死亡者が含まれた。この患者は発病するまでは健康な28歳の男性で、アモイガーデンの集団発生の患者であった。他の死亡者はそれぞれ38歳、40歳、61歳、70歳男性と、45歳女性であった。慢性疾患の既往歴があったのは70歳男性のみであった。6名の死亡者のうち、3名はアモイガーデンでの集団発生の患者であった。

当局はTung Tau住宅での小流行を調査している。この小流行では、アパートのフロアの上下方向で6名の患者が発生した。この小流行が320名の住人に流行したアモイガーデンのような大流行になる証拠は、現在のところ見つかっていない。

### ベトナム

ベトナムでのSARSの状況はここ18日間、患者数63名、死亡者5名で不変である。積極的な患者発見のための調査でも、患者は見つかっていない。この傾向が続けば、ベトナムは28日に汚染地域のリストからはずれ、SARS流行を最初に征圧した国となるであろう。

### トリインフルエンザ - オランダ

WHO/CSR 2003年4月24日

病原性の強いトリインフルエンザウイルス(HPAI)A型(H7N7)の流行が、オランダの様々な養鶏場において2003年2月以降報告されている。最近、この感染症に感染した個体はベルギーからも報告されている。通常トリインフルエンザ株は主に家禽のみに感染するものであるが、オランダ当局はH7N7株が種のバリアを越えて、ヒトでの死亡者1例と軽症な患者80例以上を出したと報告している。オランダでH7N7株に汚染された養鶏場を訪れた57歳の獣医師が、急性呼吸促迫症候群(ARDS)のために2003年4月17日死亡した。患者からはH7N7株ウイルスが検出された。一連の検査診断で他の呼吸器病原体は検出されなかった。今回のヒトでのH7N7トリインフルエンザウイルスの検出は、トリインフルエンザウイルスが種を越えてヒトにも感染した最新の例である。香港では1997年に、トリインフルエンザウイルスH5N1株がヒトにおける初めての流行を来し、18例の感染者と6例の死亡者を出した。2003年2月中旬には再び香港でH5N1株は2例のヒトに感染し、1例が死亡した。2月下旬にオランダでH7N7株の流行が始まって以来、ヒトH7N7株感染確認患者83例が発生した。

大部分の症例(79例)は結膜炎を呈し、うち13例は軽症のインフルエンザ様症状を呈した。養鶏場労働者2名の家族3名が軽症の呼吸器症状を来し、ヒトからヒトへの感染伝播の可能性が示唆された。

オランダにおける感染家禽は、感染制圧対策の一環として処分されている。香港での2度の流行においても、家禽の大量処分はヒトでの感染拡大の防止に有効であると証明された。問題の獣医師の接触者追跡を含む綿密な調査でも、他の人への感染伝播(より軽症な結膜炎ではなく重症型としての)は認められなかった。入手可能な証拠に基づいてWHOは、トリH7N7インフルエンザウイルス株の連鎖的なヒトからヒトへの感染は検出されなかったため、死亡例は独立した(特殊な)症例であると結論した。

WHOのインフルエンザ世界的流行対策計画に基づき、WHOはH7N7株感染症例が確認された国々に対して、ヒトと感受性のある動物(ニワトリ、七面鳥、豚など)におけるトリインフルエンザH7N7ウイルスのサーベイランスと診断を強化することを勧告する。加えてこれらの国々は、可能性のある感染経路を詳細に把握するため、特別な調査を開始すべきである。H7N7株に感染した家禽に接触する養鶏場労働者に、抗ウイルス薬オセルタミビルを予防的に使用するなどの特異的な個人感染防御が、オランダとベルギー当局から勧告されている。WHOはH7N7感染家禽群と接触した人に、どんな呼吸器症状であっても注意するよう忠告している。もしも症状が起こった場合、医師を受診すべきであり、医師は臨床検査と保健当局への報告を開始すべきである。WHOは、これらのサーベイランス対策を強化すれば、H7N7株のさらなるヒトへの感染伝播を適切な時期に検出し、さらなる感染拡大を防止するために有効であることを強調する。WHO全世界インフルエンザサーベイランスネットワークは現在、インフルエンザH7N7株診断キットを作製しており、3週間以内に実用可能となる予定である。予防対策として同ネットワークは、H7N7に対するワクチン開発も開始している。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*



## 読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

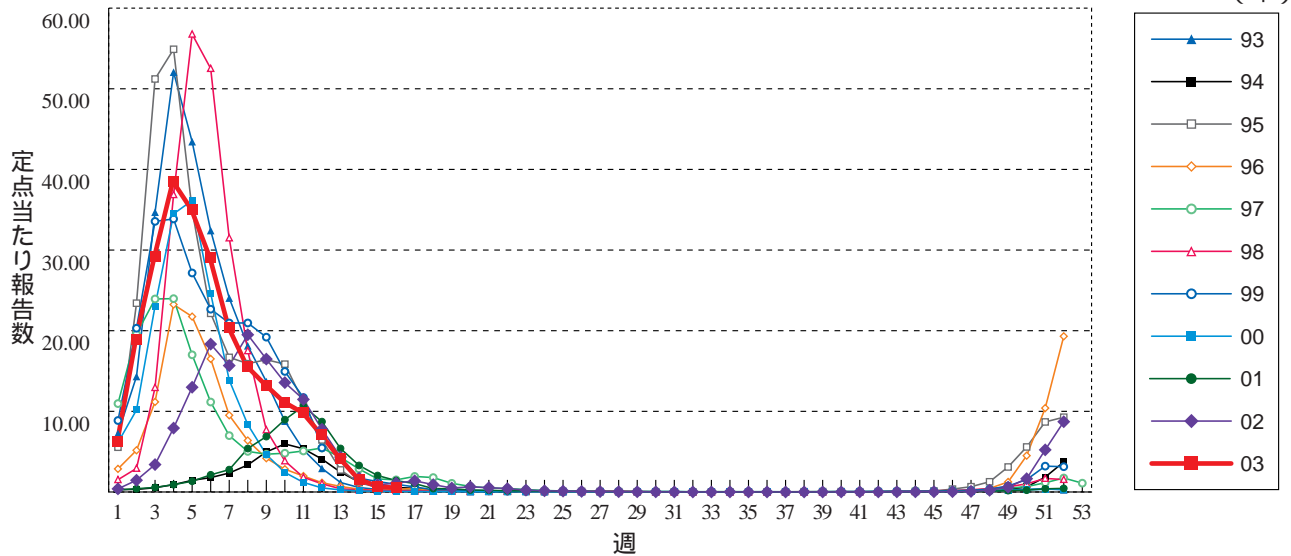
[idsc-query@nih.go.jp](mailto:idsc-query@nih.go.jp)



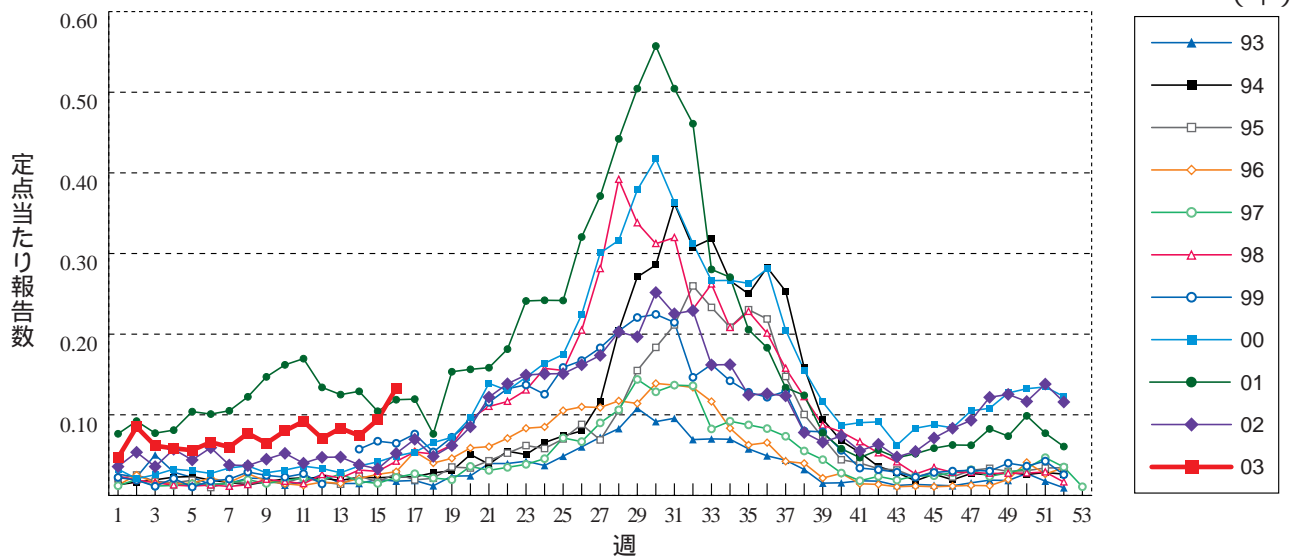


**グラフ総覧(16週)**

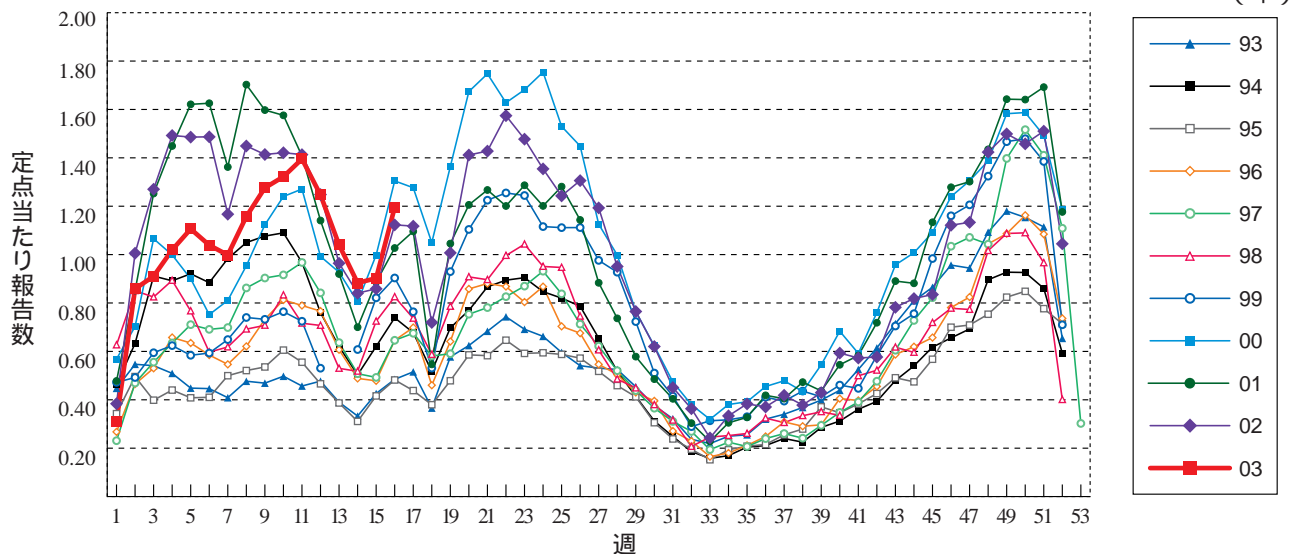
**インフルエンザ**



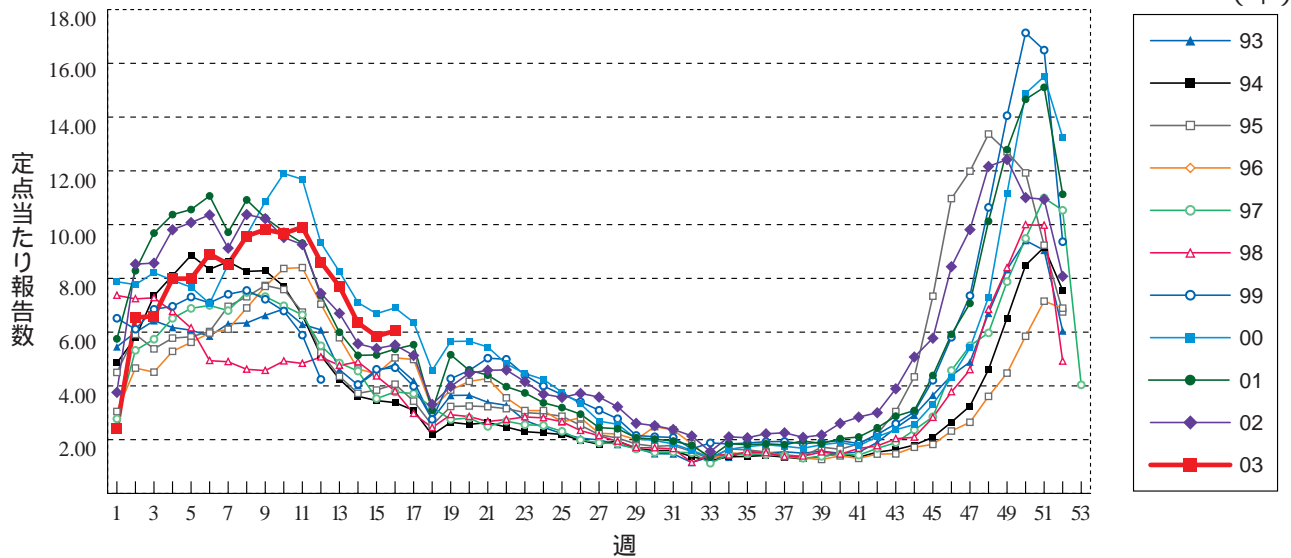
**咽頭結膜熱**



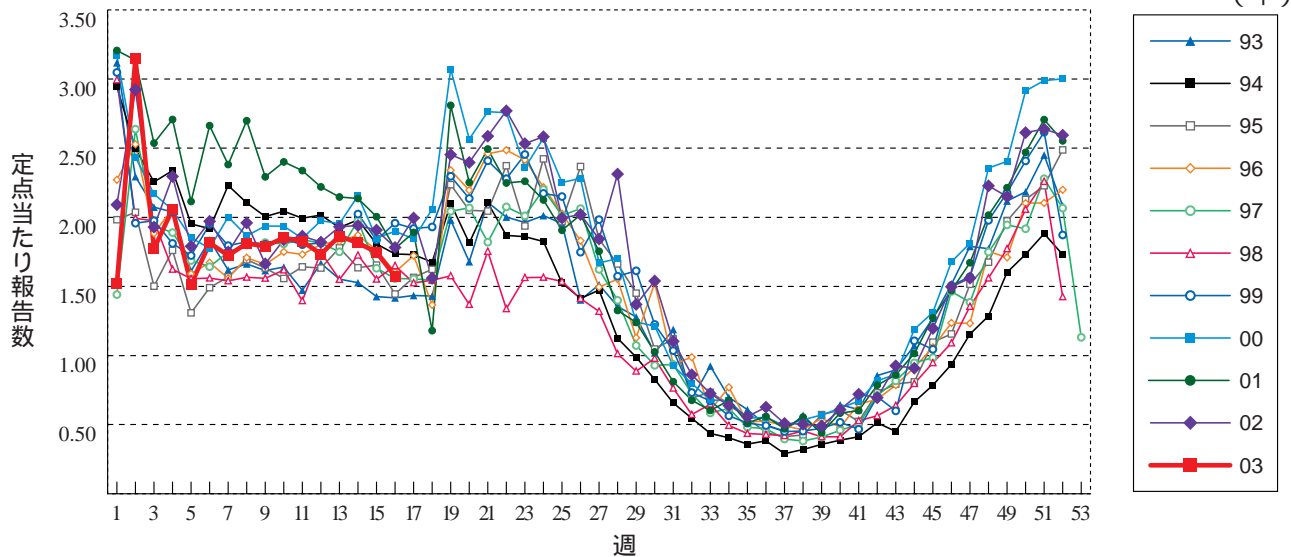
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



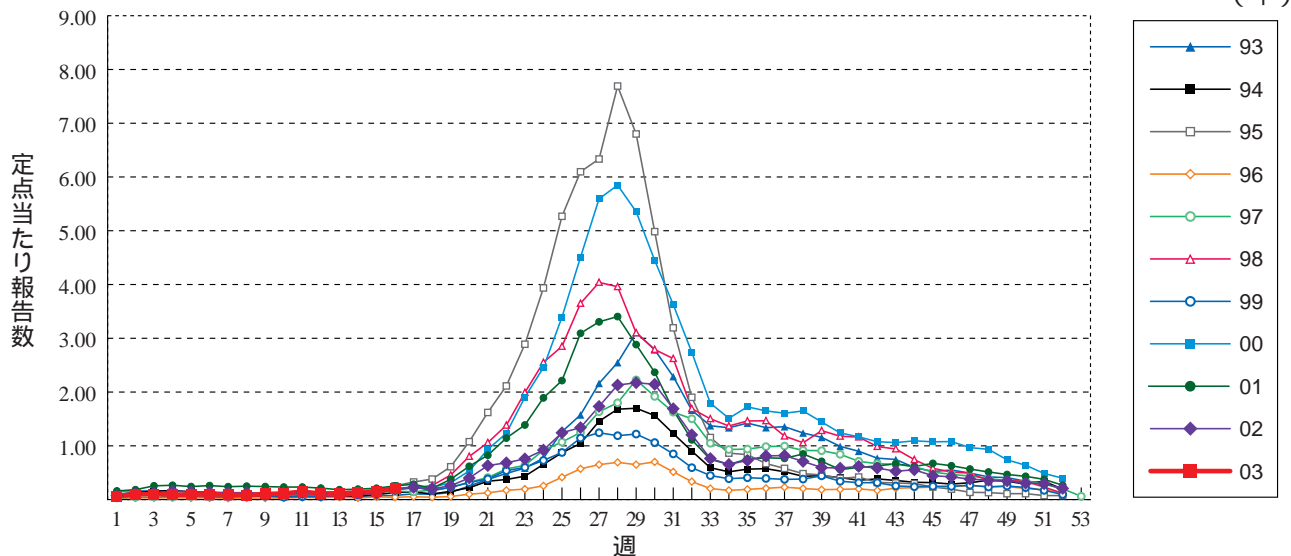
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



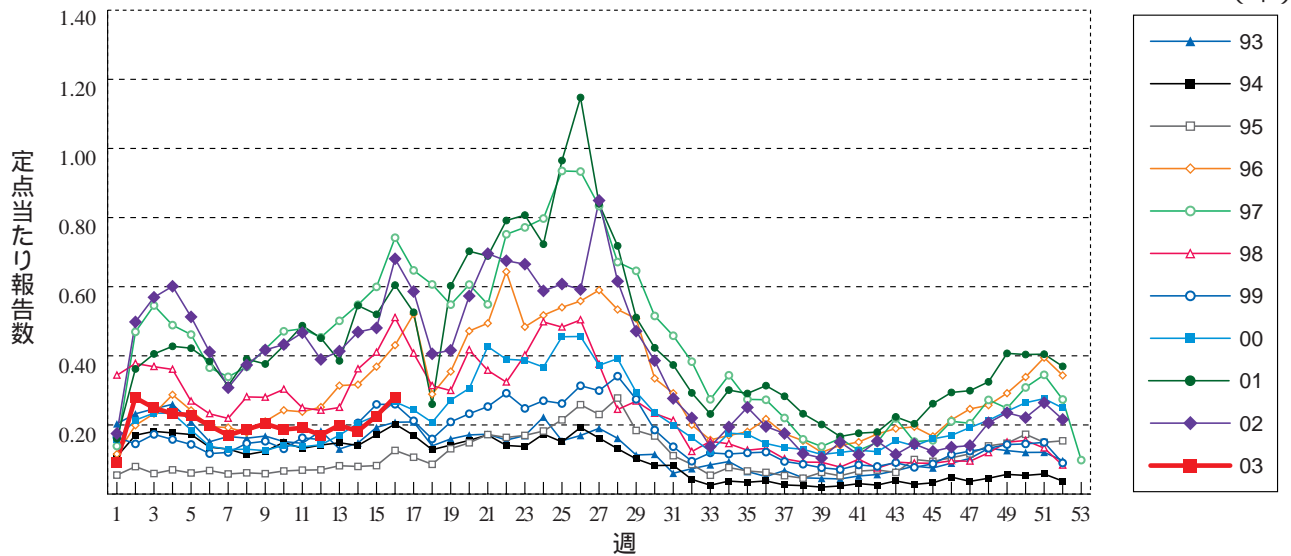
**水痘**



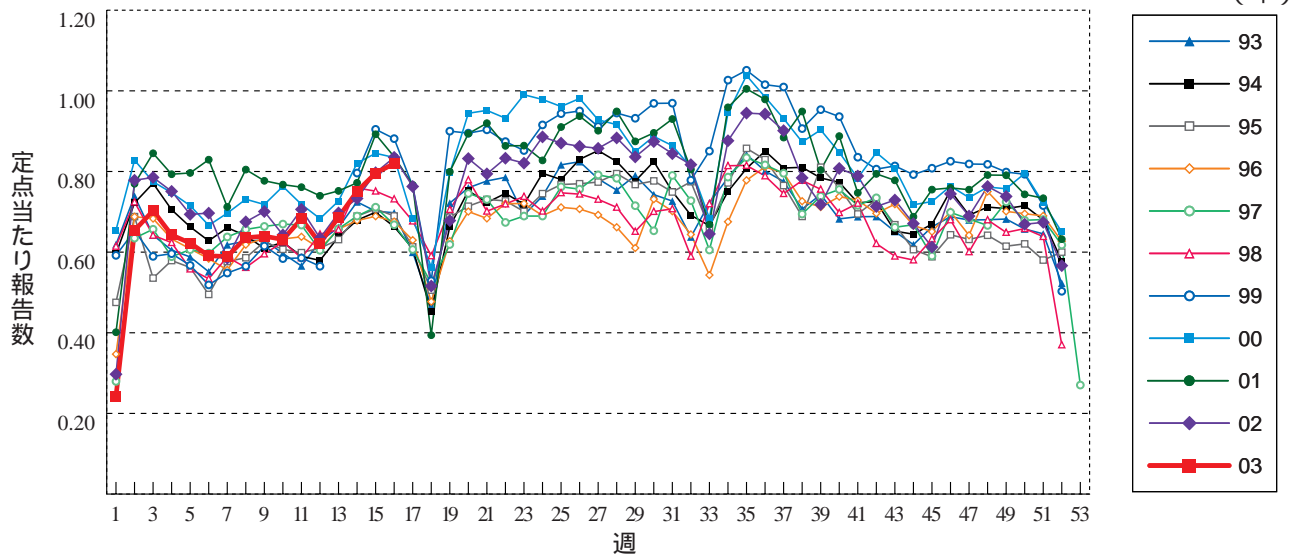
**手足口病**



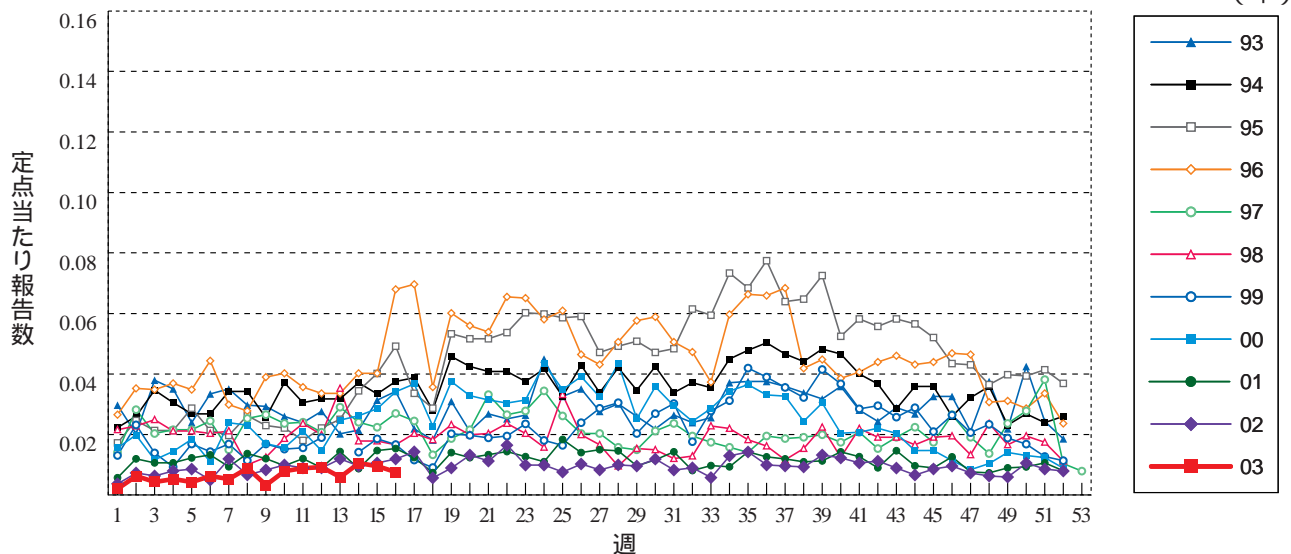
伝染性紅斑



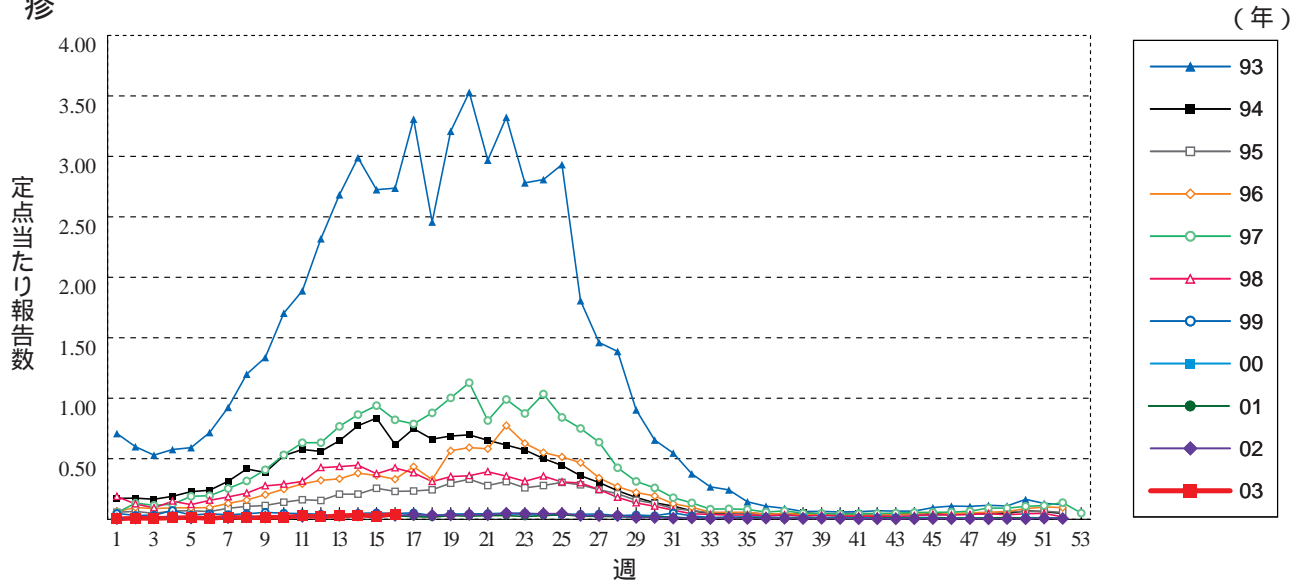
突発性発疹



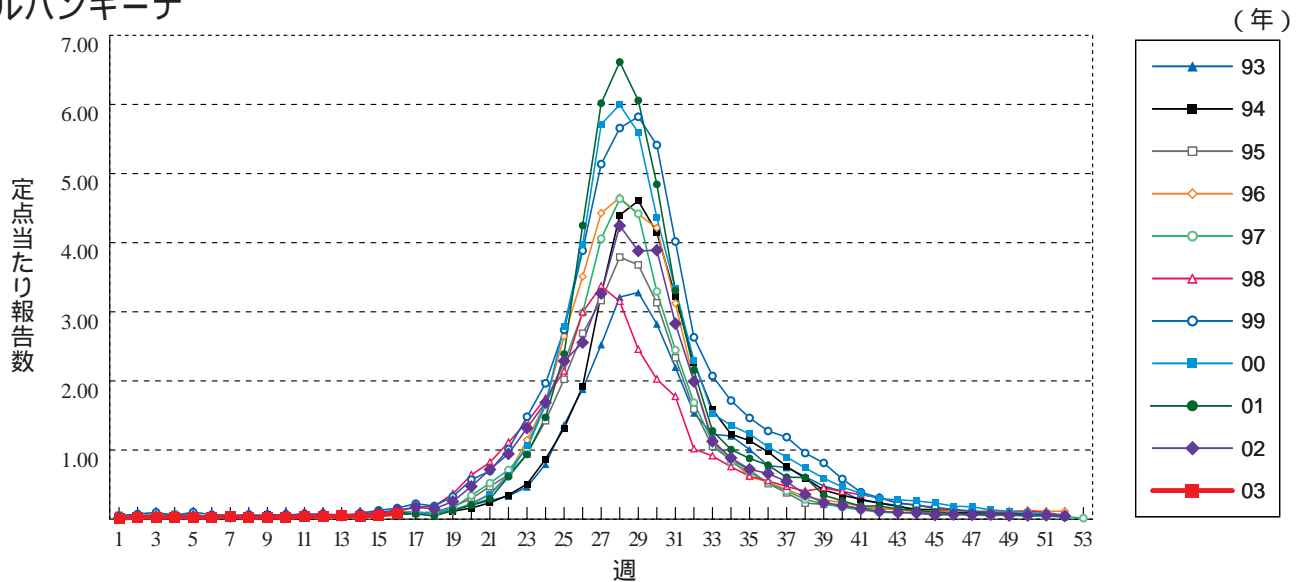
百日咳



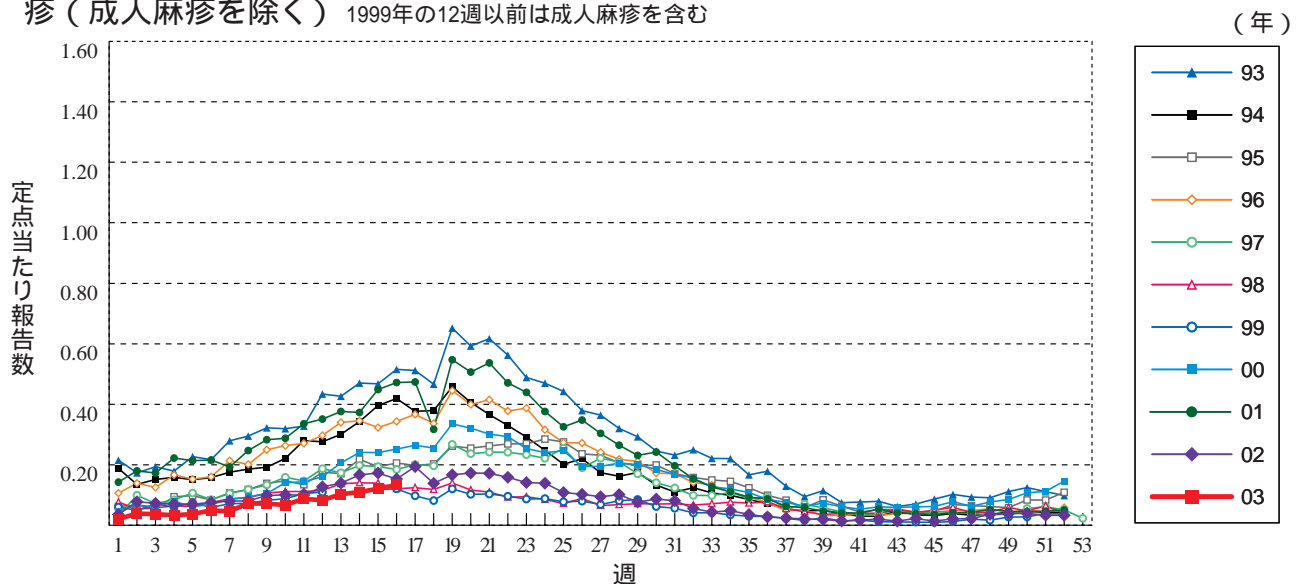
風 疹



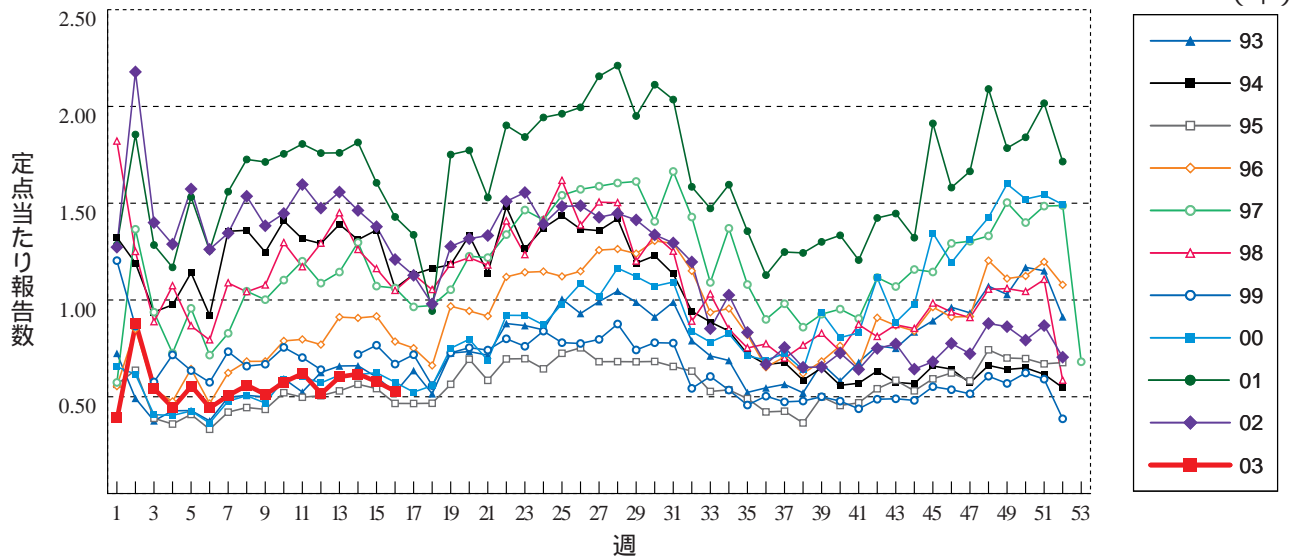
ヘルパンギーナ



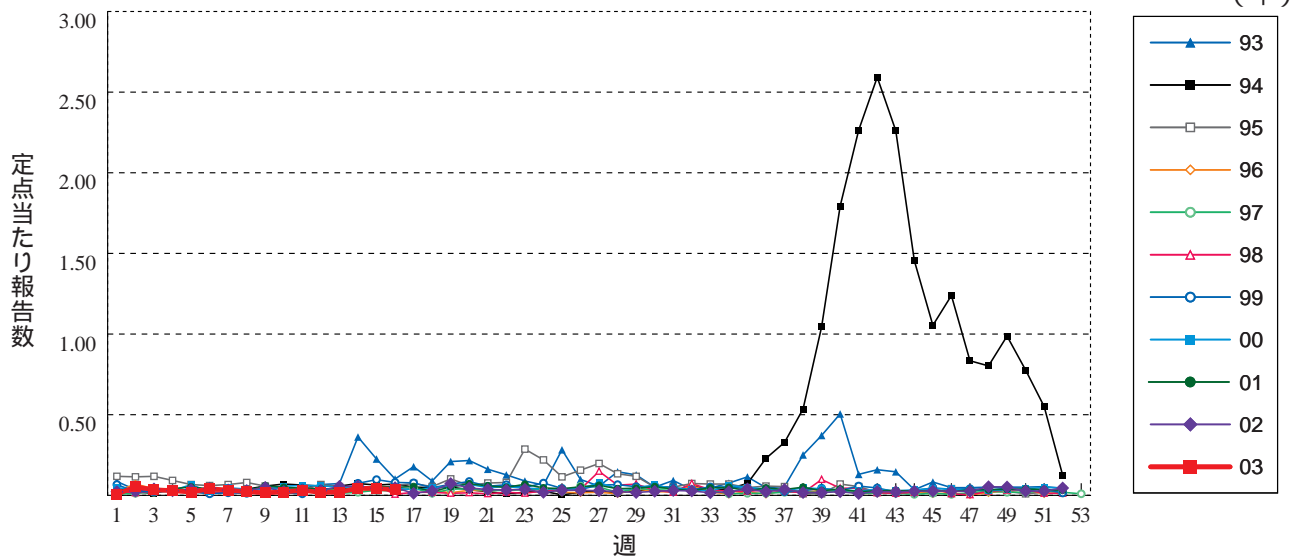
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



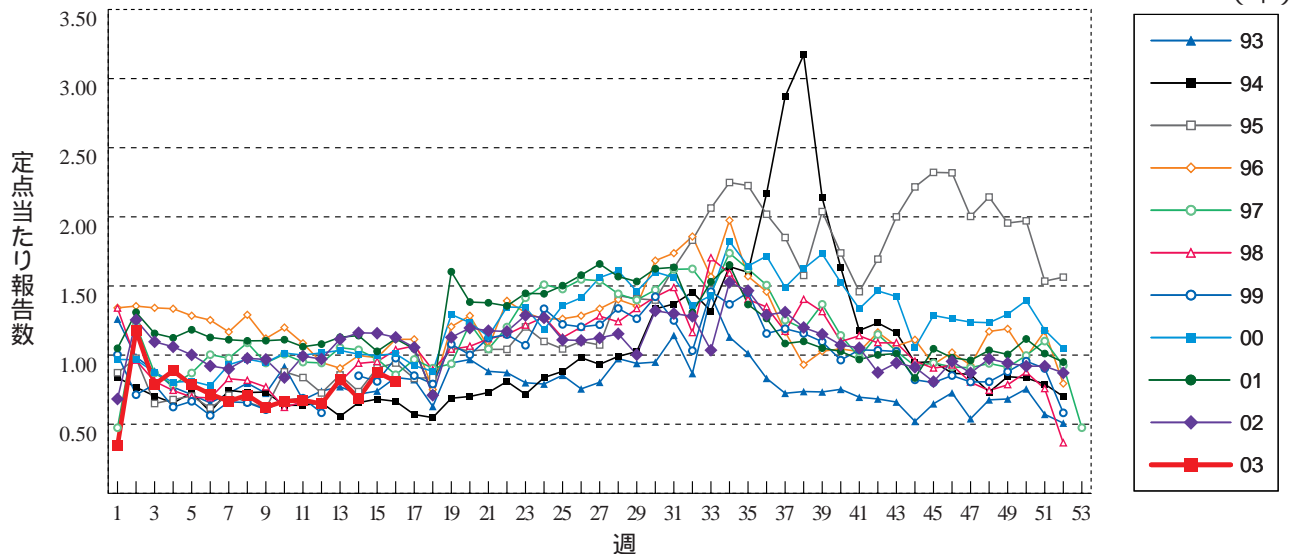
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

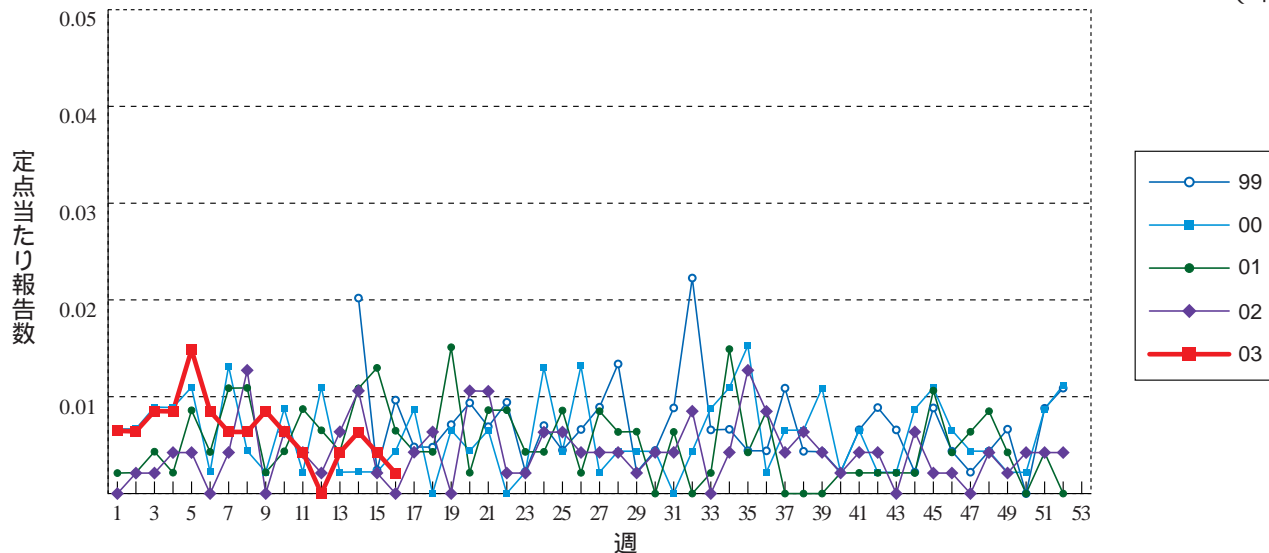


流行性角結膜炎



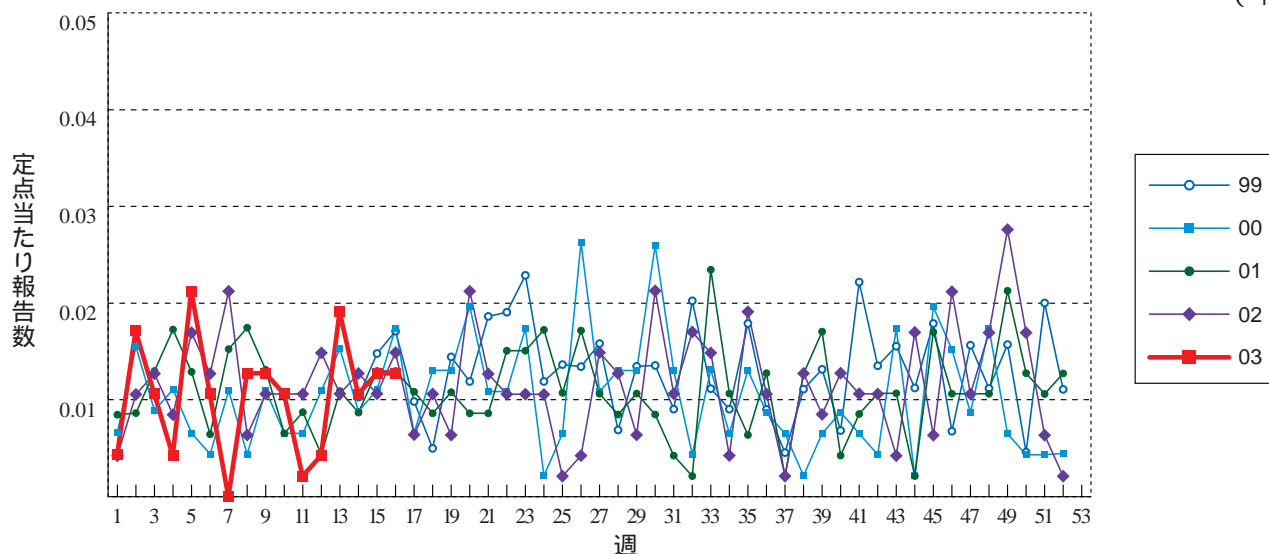
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



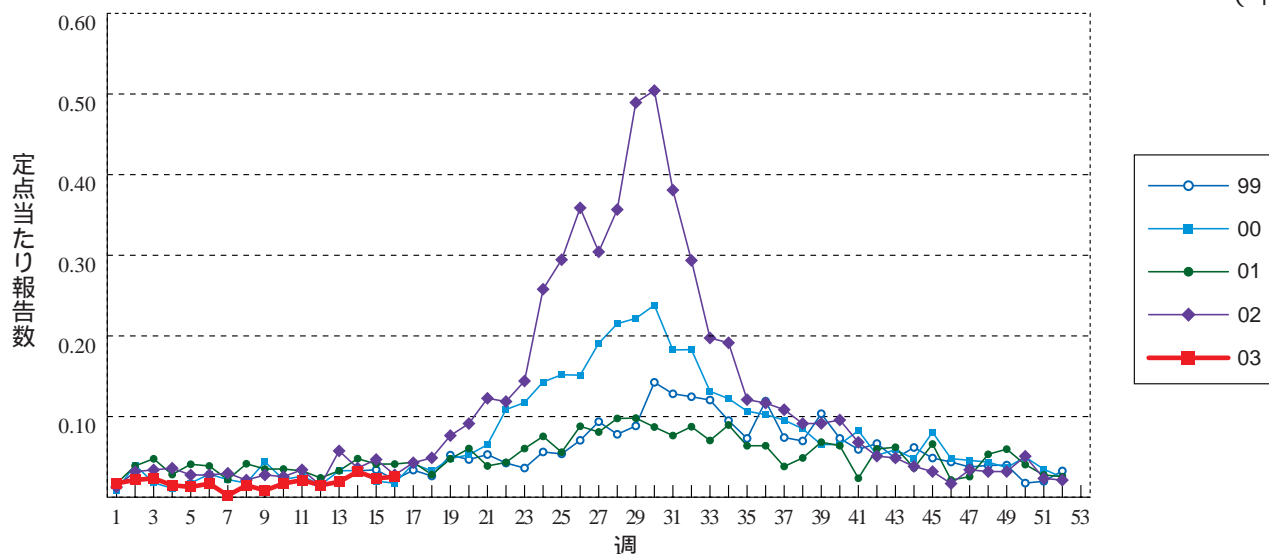
細菌性髄膜炎

(年)



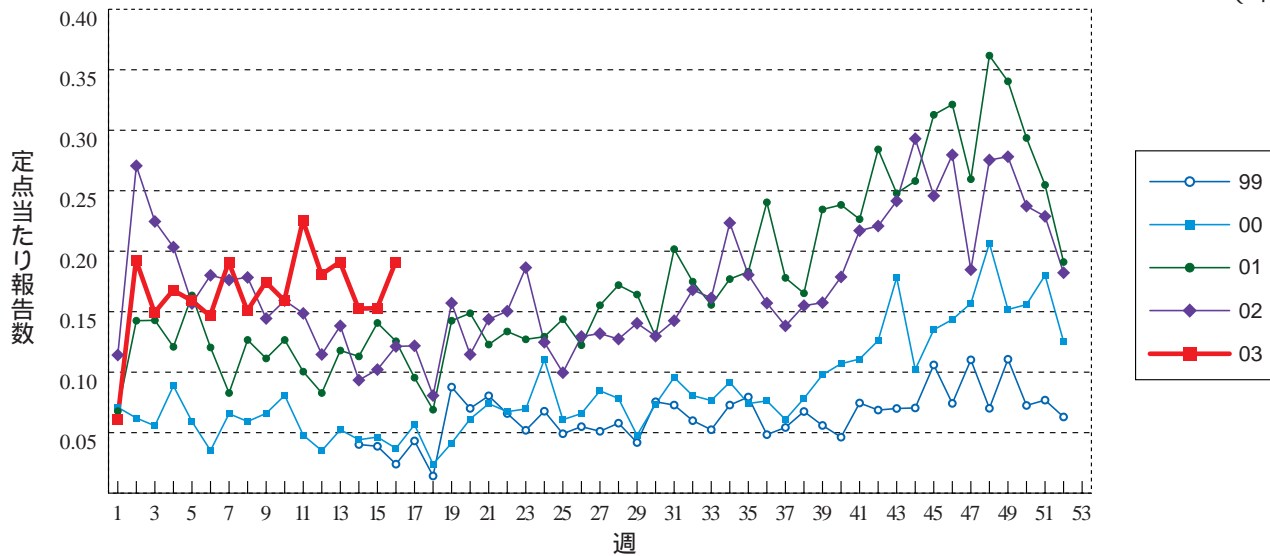
無菌性髄膜炎

(年)



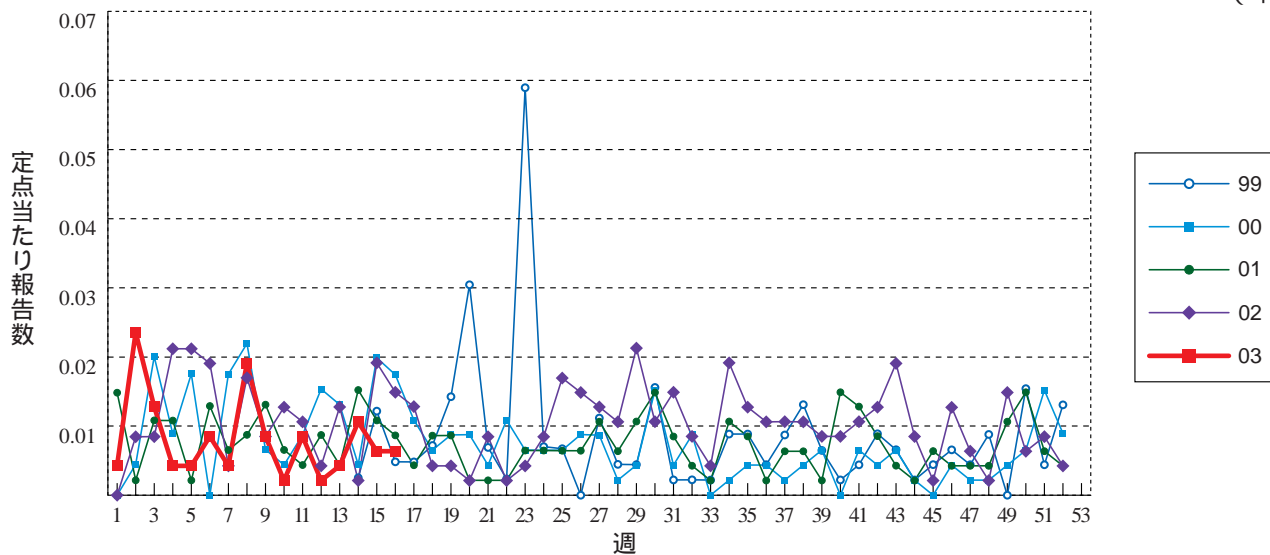
マイコプラズマ肺炎

(年)



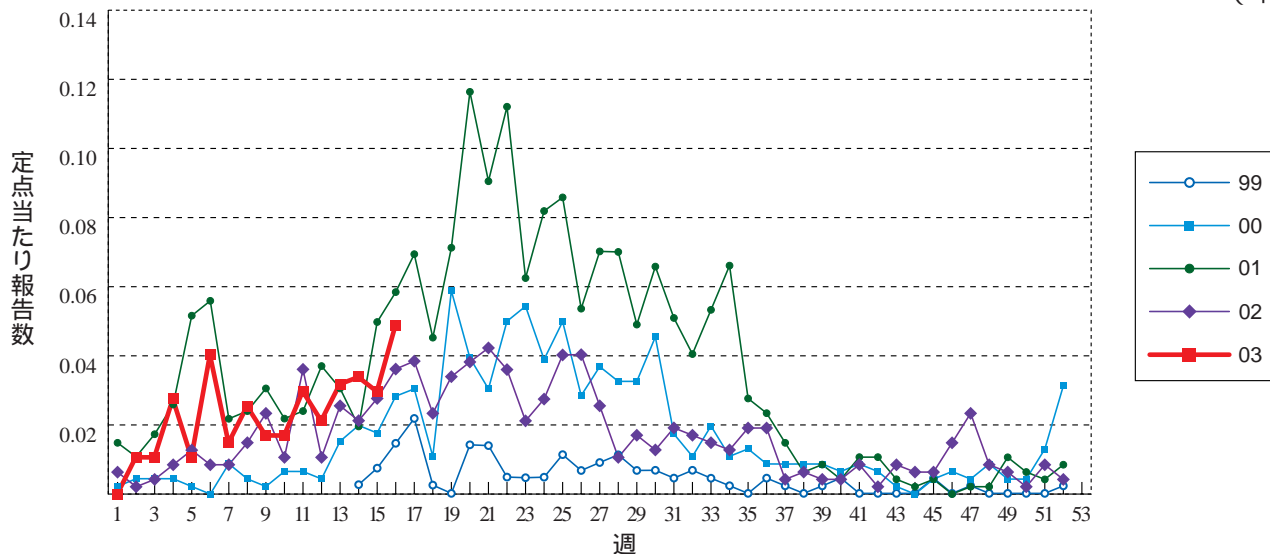
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)

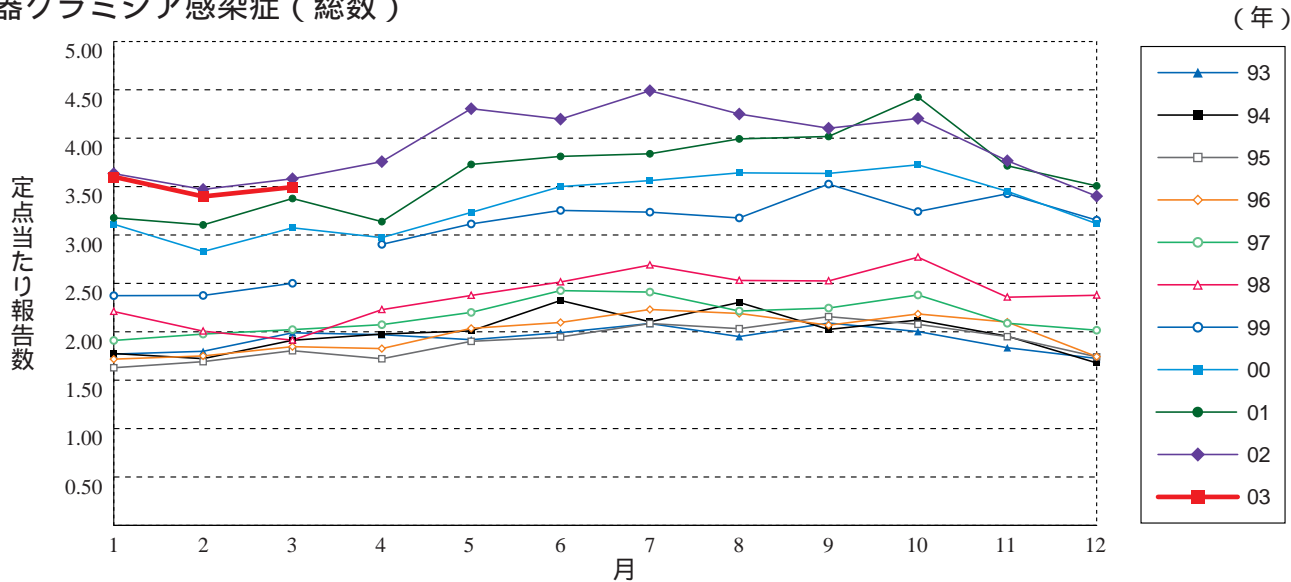




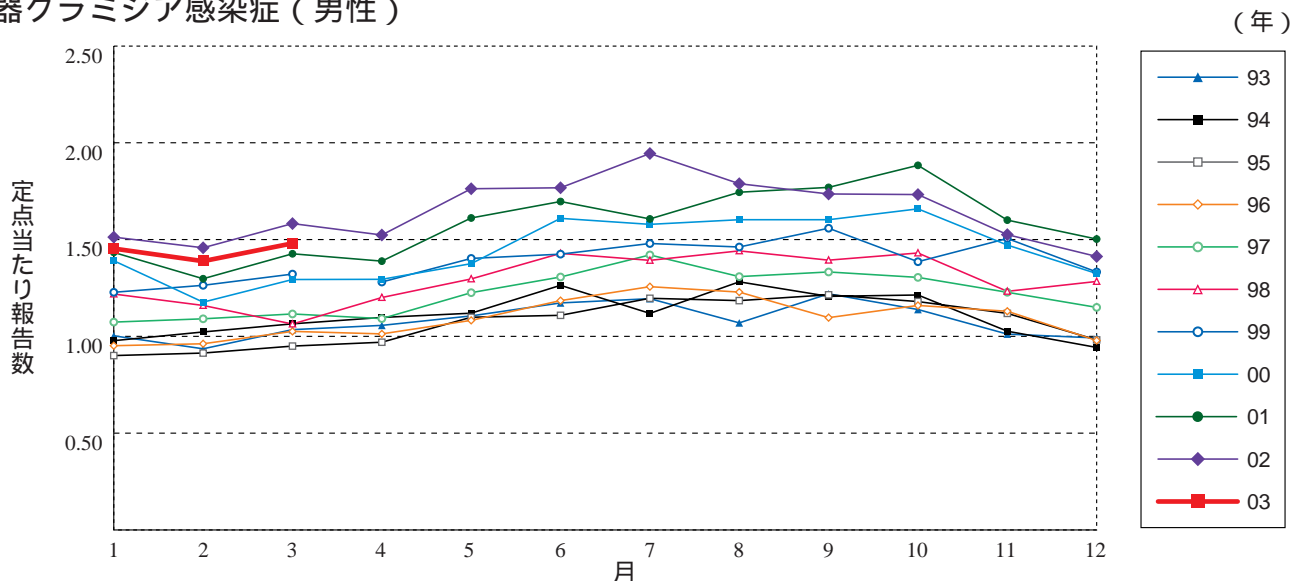
**グラフ総覧(3月)**

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

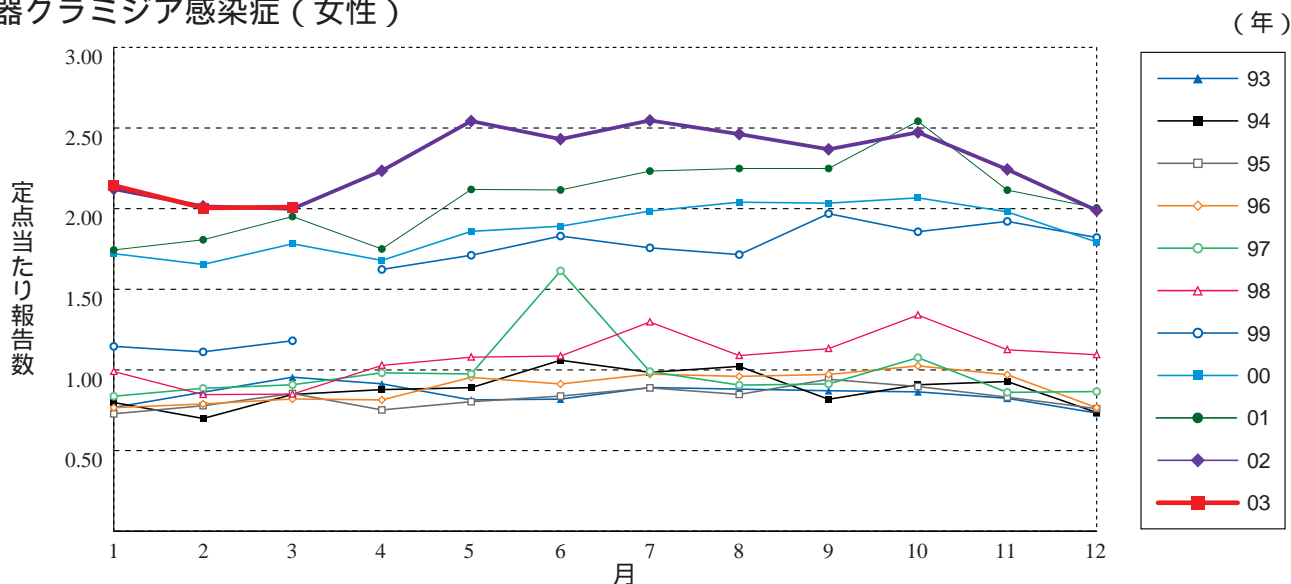
**性器クラミジア感染症(総数)**



**性器クラミジア感染症(男性)**

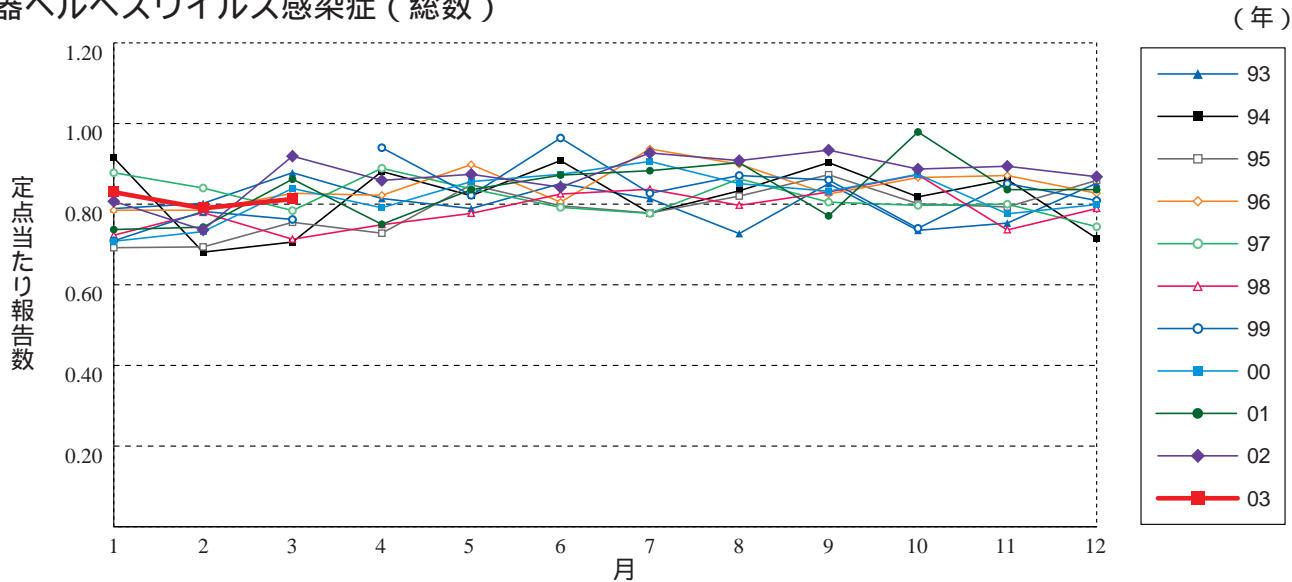


**性器クラミジア感染症(女性)**

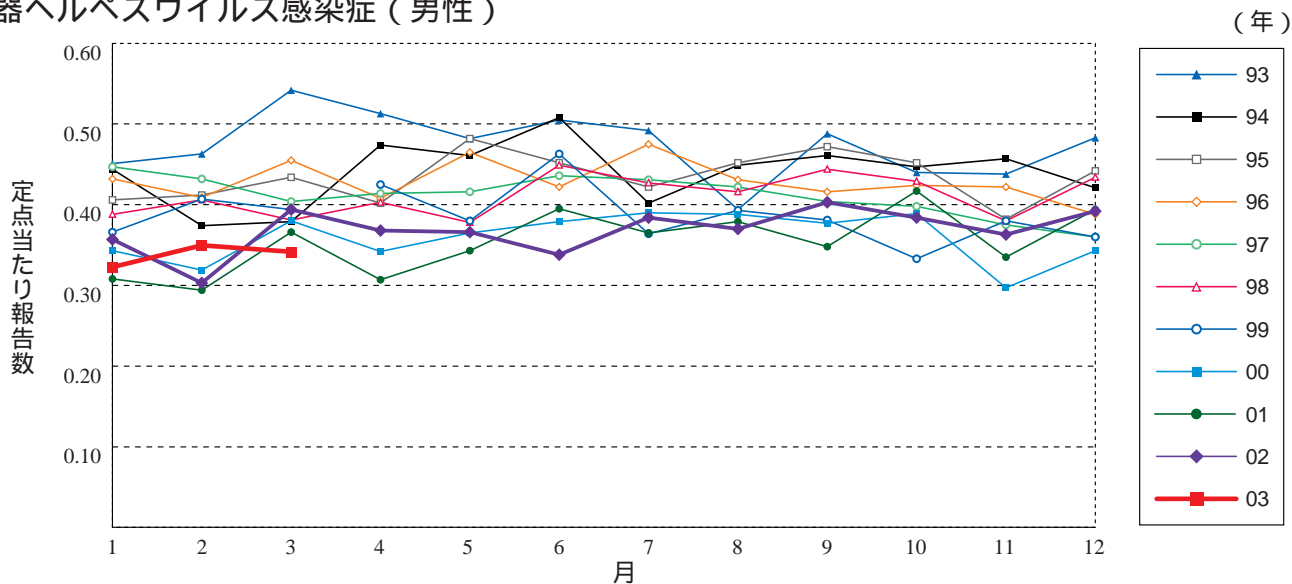




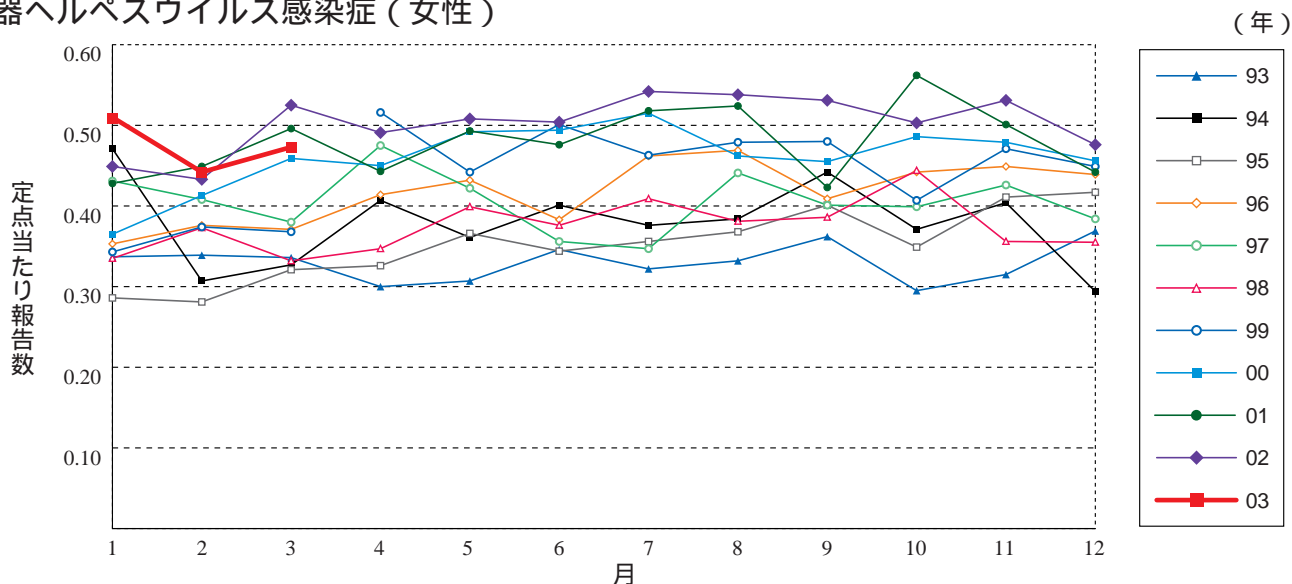
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



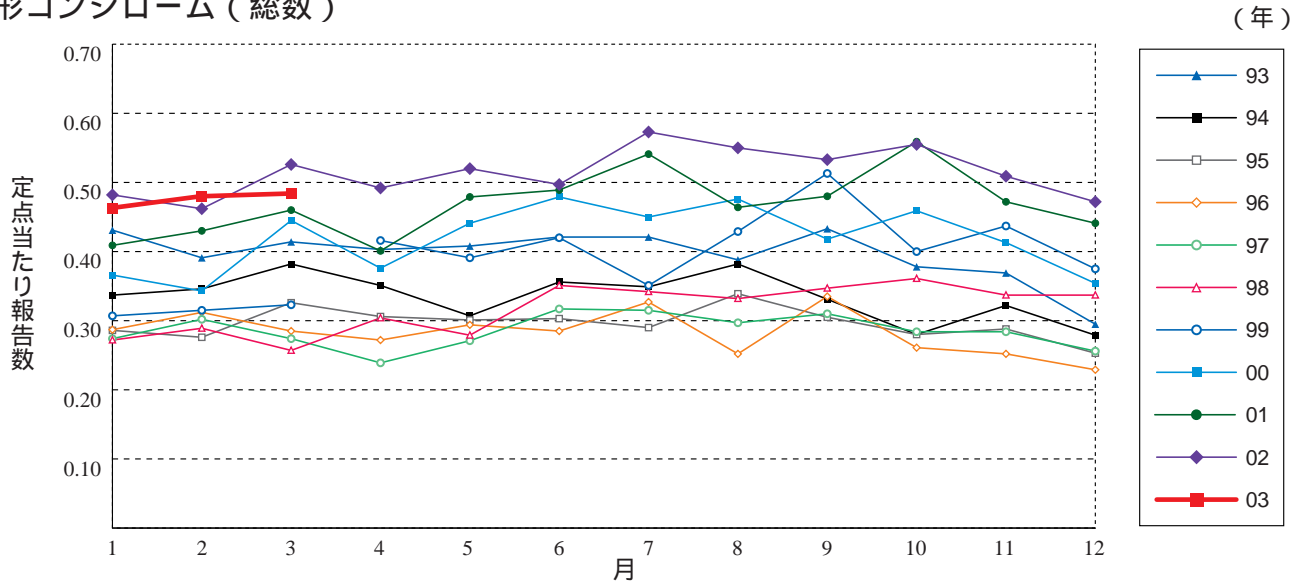
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



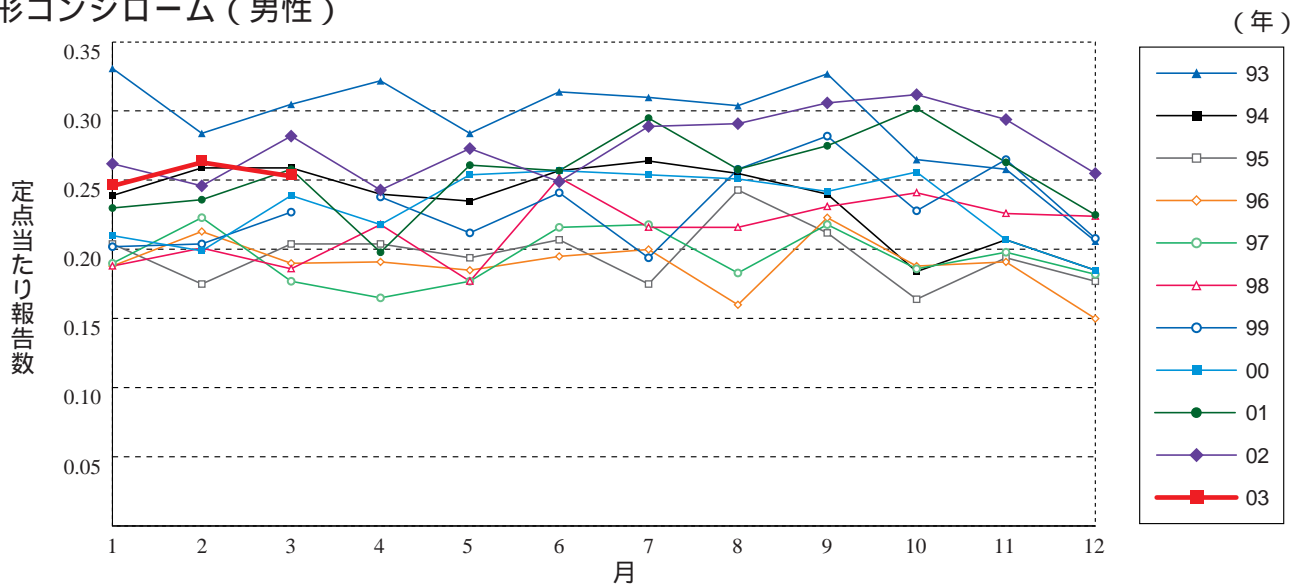
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



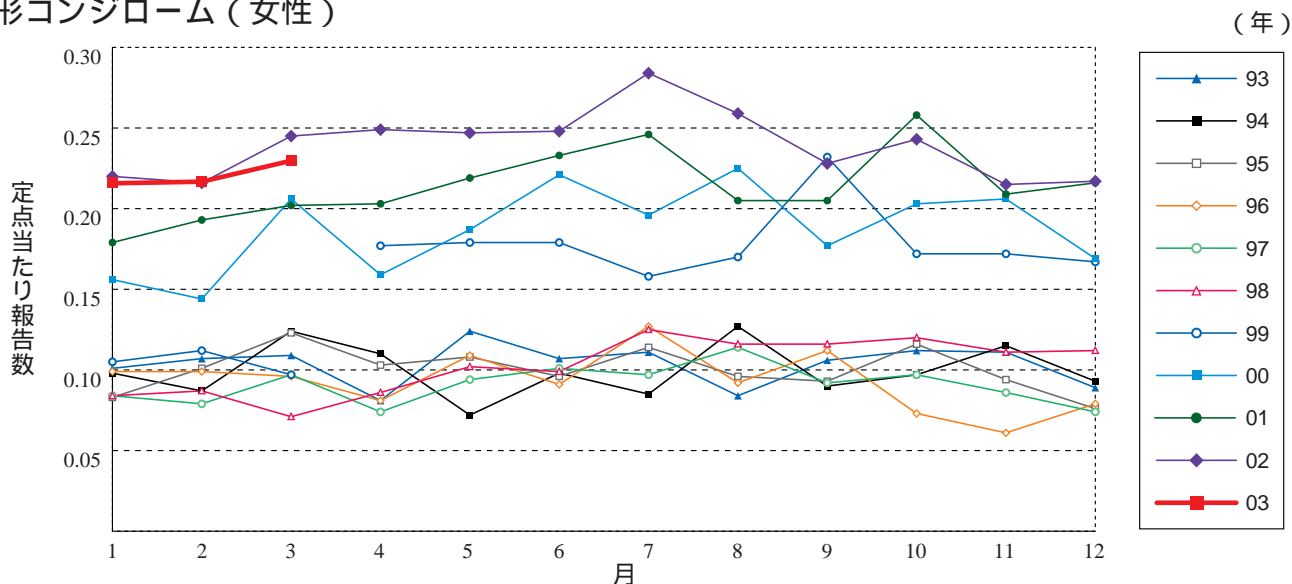
尖形コンジローム (総数)



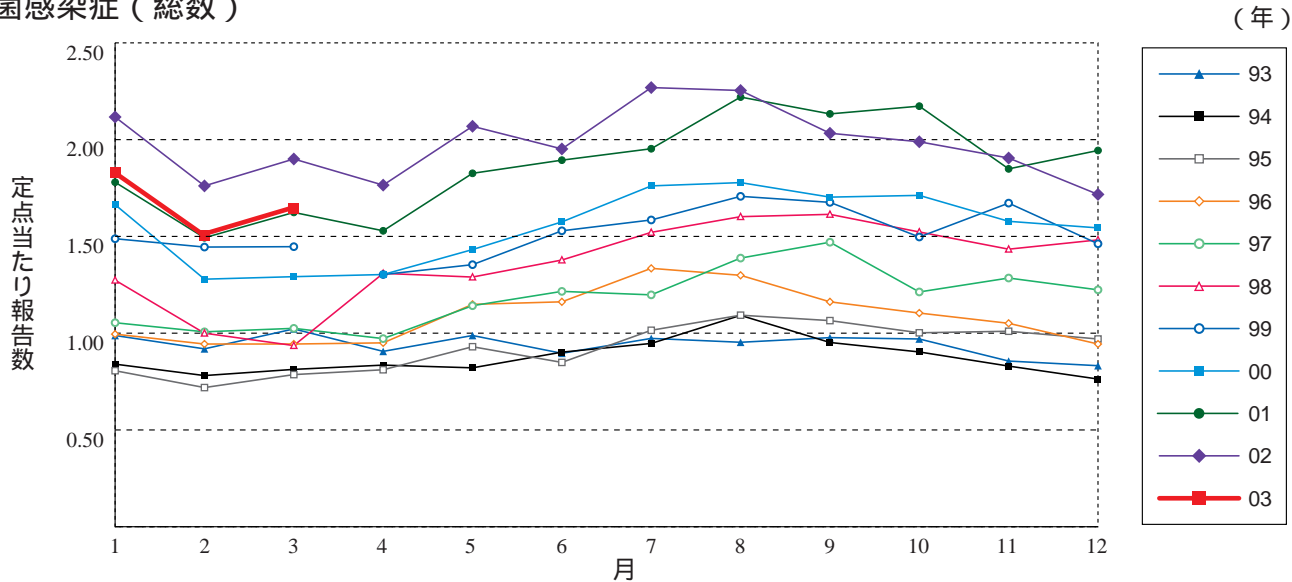
尖形コンジローム (男性)



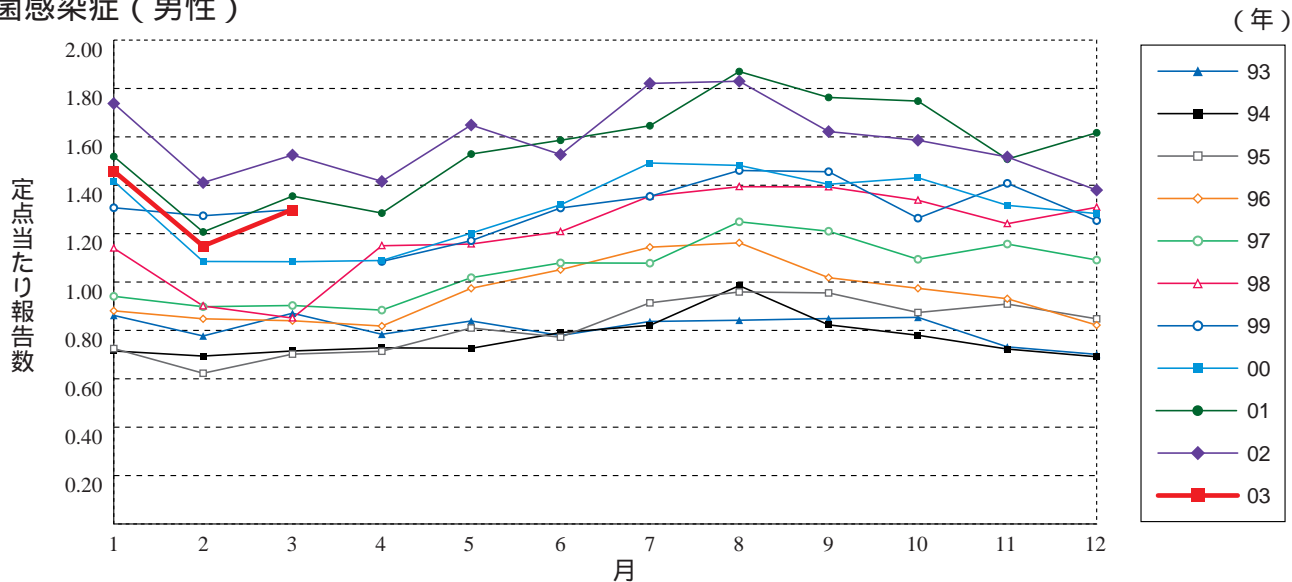
尖形コンジローム (女性)



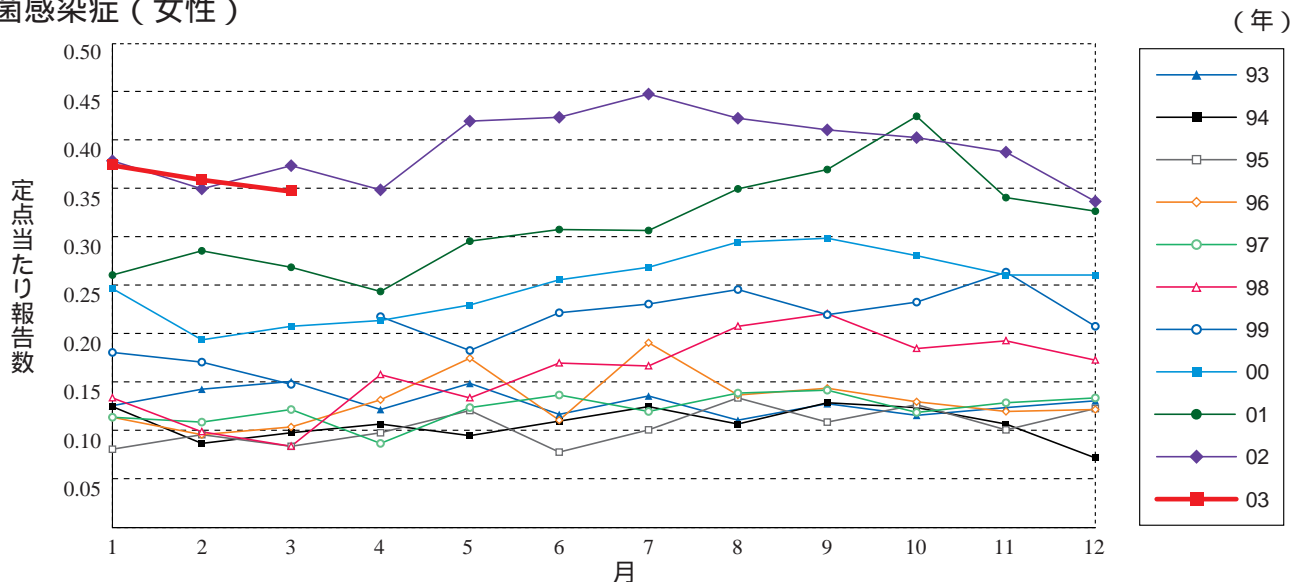
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

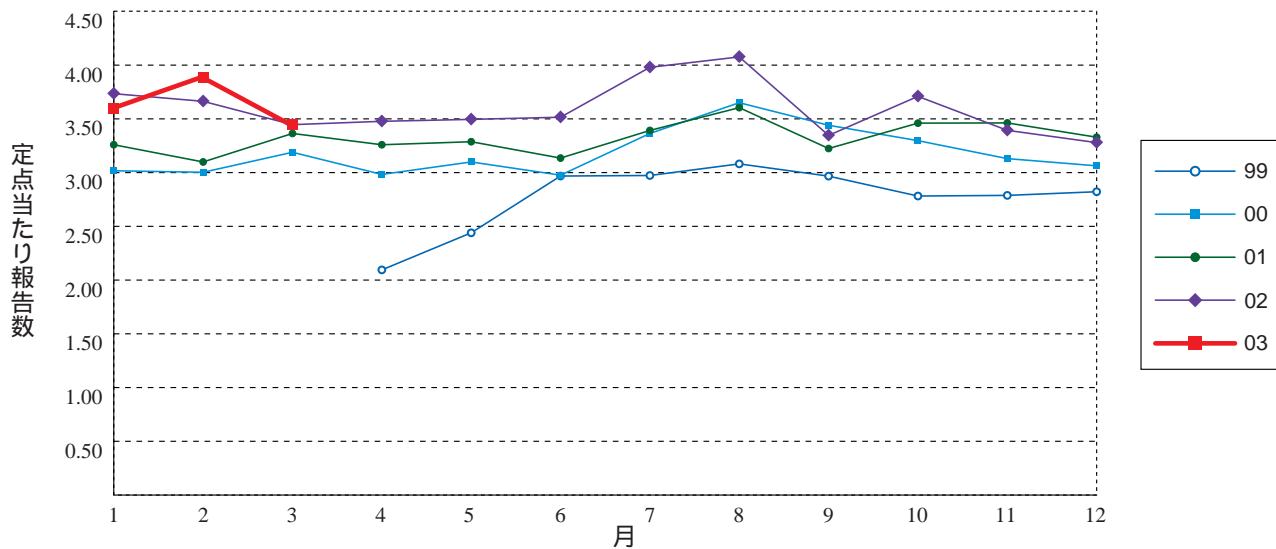


淋菌感染症 (女性)



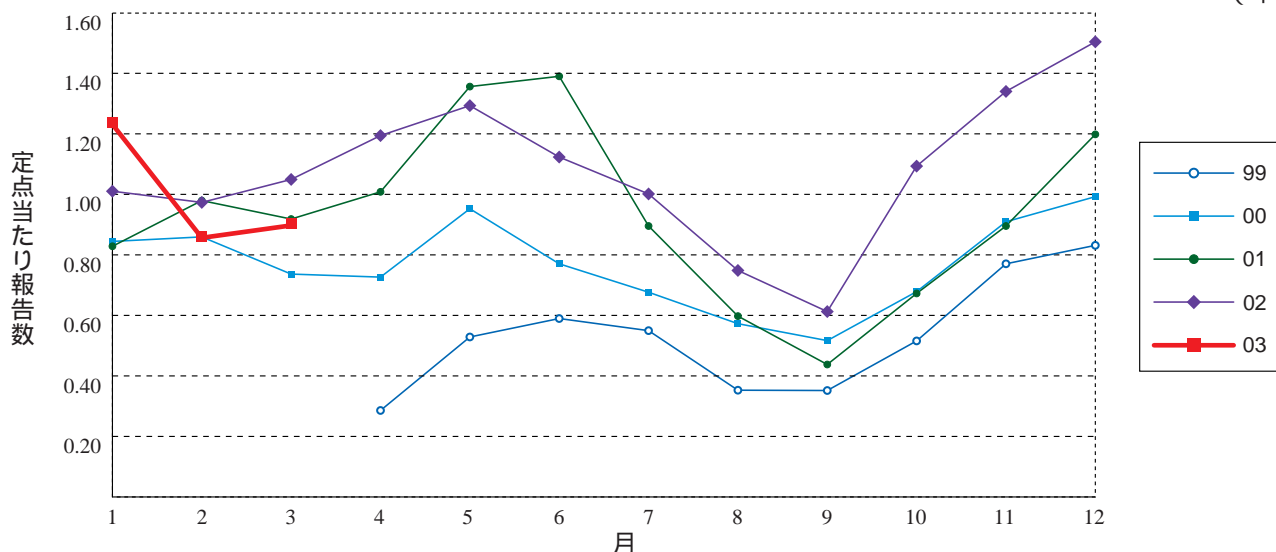
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



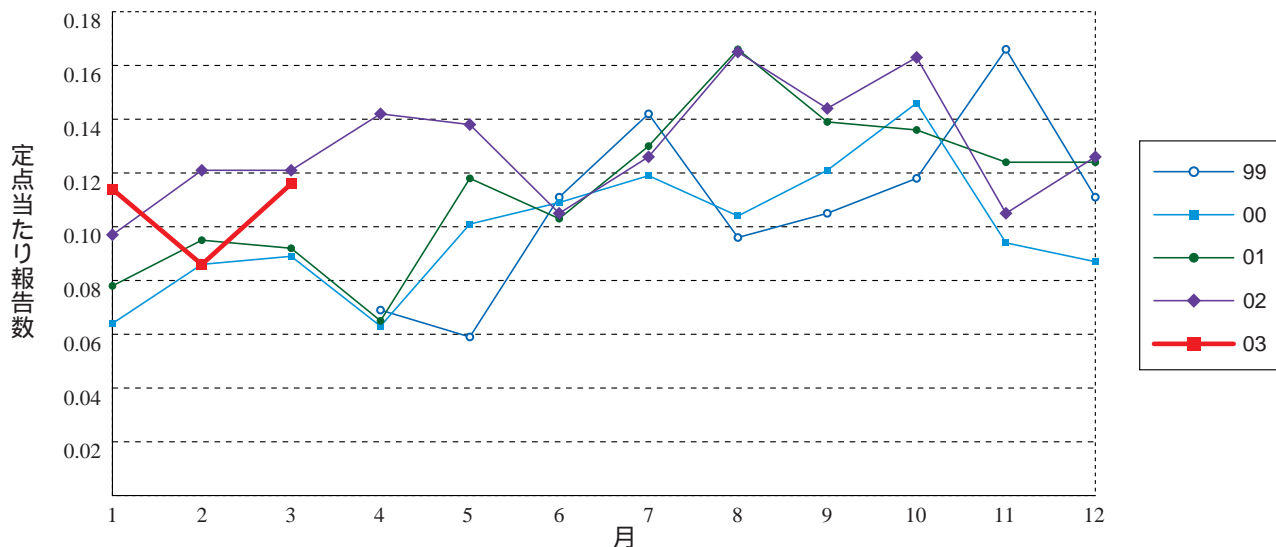
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





## 3月のデータ

注 4月11日集計分

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成15年3月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3201	3.49	746	0.81	444	0.48	1508	1.64	1597	3.44	419	0.90	54	0.12
北海道	243	5.65	53	1.23	35	0.81	121	2.81	35	1.52	3	0.13	4	0.17
青森県	51	4.64	6	0.55	4	0.36	26	2.36	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	49	3.77	9	0.69	11	0.85	23	1.77	50	2.50	13	0.65	9	0.45
宮城県	85	4.72	13	0.72	21	1.17	44	2.44	32	2.67	19	1.58	7	0.58
秋田県	35	2.50	2	0.14	1	0.07	10	0.71	17	2.13	8	1.00	-	-
山形県	29	2.90	1	0.10	1	0.10	14	1.40	57	5.70	11	1.10	-	-
福島県	56	3.50	3	0.19	7	0.44	46	2.88	3	0.43	-	-	-	-
茨城県	103	5.15	4	0.20	8	0.40	36	1.80	29	2.64	2	0.18	2	0.18
栃木県	80	5.00	14	0.88	18	1.13	43	2.69	45	6.43	3	0.43	-	-
群馬県	127	5.08	28	1.12	13	0.52	29	1.16	17	1.70	6	0.60	-	-
埼玉県	201	3.94	33	0.65	19	0.37	59	1.16	23	2.56	5	0.56	2	0.22
千葉県	120	3.24	25	0.68	16	0.43	29	0.78	48	5.33	64	7.11	-	-
東京都	181	4.41	61	1.49	34	0.83	105	2.56	133	5.32	30	1.20	5	0.20
神奈川県	126	2.10	35	0.58	14	0.23	47	0.78	19	1.73	9	0.82	-	-
新潟県	36	1.89	4	0.21	6	0.32	23	1.21	35	2.69	2	0.15	-	-
富山県	21	3.00	5	0.71	2	0.29	16	2.29	31	6.20	19	3.80	-	-
石川県	16	1.60	10	1.00	3	0.30	14	1.40	10	2.00	4	0.80	-	-
福井県	8	1.60	2	0.40	1	0.20	5	1.00	25	4.17	8	1.33	2	0.33
山梨県	12	2.00	-	-	-	-	2	0.33	20	2.00	17	1.70	2	0.20
長野県	47	2.94	6	0.38	3	0.19	13	0.81	35	3.18	5	0.45	-	-
岐阜県	26	1.73	12	0.80	3	0.20	17	1.13	14	2.80	2	0.40	-	-
静岡県	91	3.03	9	0.30	12	0.40	23	0.77	54	5.40	16	1.60	1	0.10
愛知県	170	3.33	35	0.69	23	0.45	108	2.12	58	4.46	-	-	-	-
三重県	25	1.67	6	0.40	2	0.13	8	0.53	29	3.22	-	-	-	-
滋賀県	17	1.89	2	0.22	1	0.11	8	0.89	22	3.14	-	-	-	-
京都府	49	2.33	12	0.57	2	0.10	10	0.48	8	1.60	-	-	1	0.20
大阪府	275	4.66	153	2.59	61	1.03	187	3.17	42	3.00	23	1.64	1	0.07
兵庫県	114	2.48	15	0.33	14	0.30	40	0.87	37	2.85	3	0.23	-	-
奈良県	25	2.78	6	0.67	4	0.44	17	1.89	32	5.33	8	1.33	1	0.17
和歌山県	11	1.38	7	0.88	1	0.13	6	0.75	57	5.18	6	0.55	-	-
鳥取県	18	3.60	-	-	2	0.40	6	1.20	16	3.20	-	-	-	-
島根県	7	1.17	-	-	-	-	4	0.67	53	6.63	13	1.63	-	-
岡山県	81	4.76	8	0.47	9	0.53	56	3.29	17	4.25	-	-	-	-
広島県	46	1.70	13	0.48	19	0.70	19	0.70	106	5.05	50	2.38	7	0.33
山口県	31	2.58	14	1.17	2	0.17	17	1.42	62	8.86	8	1.14	3	0.43
徳島県	23	3.83	10	1.67	2	0.33	4	0.67	15	2.14	1	0.14	-	-
香川県	25	2.78	4	0.44	4	0.44	9	1.00	20	4.00	6	1.20	-	-
愛媛県	32	2.91	5	0.45	3	0.27	11	1.00	25	4.17	1	0.17	2	0.33
高知県	9	1.50	2	0.33	1	0.17	4	0.67	37	5.29	10	1.43	-	-
福岡県	205	5.54	40	1.08	34	0.92	135	3.65	21	1.31	2	0.13	-	-
佐賀県	19	2.71	1	0.14	-	-	24	3.43	26	4.33	11	1.83	1	0.17
長崎県	20	2.00	17	1.70	4	0.40	6	0.60	10	1.00	1	0.10	1	0.10
熊本県	83	5.93	29	2.07	8	0.57	18	1.29	52	3.47	3	0.20	-	-
大分県	20	2.00	12	1.20	-	-	6	0.60	56	5.60	9	0.90	2	0.20
宮崎県	43	3.91	2	0.18	1	0.09	18	1.64	24	3.43	5	0.71	1	0.14
鹿児島県	58	3.63	14	0.88	10	0.63	32	2.00	17	1.42	-	-	-	-
沖縄県	52	4.33	4	0.33	5	0.42	10	0.83	20	2.86	13	1.86	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成15年3月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1359	1.48	313	0.34	233	0.25	1189	1.30	996	2.15	244	0.53	39	0.08
北海道	59	1.37	10	0.23	17	0.40	60	1.40	25	1.09	3	0.13	4	0.17
青森県	19	1.73	1	0.09	2	0.18	21	1.91	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	29	2.23	5	0.38	6	0.46	17	1.31	27	1.35	5	0.25	6	0.30
宮城県	33	1.83	2	0.11	15	0.83	35	1.94	20	1.67	12	1.00	3	0.25
秋田県	7	0.50	-	-	-	-	5	0.36	15	1.88	5	0.63	-	-
山形県	20	2.00	-	-	-	-	11	1.10	35	3.50	4	0.40	-	-
福島県	27	1.69	1	0.06	-	-	41	2.56	-	-	-	-	-	-
茨城県	57	2.85	2	0.10	1	0.05	34	1.70	21	1.91	2	0.18	-	-
栃木県	49	3.06	10	0.63	15	0.94	36	2.25	31	4.43	2	0.29	-	-
群馬県	77	3.08	13	0.52	5	0.20	22	0.88	10	1.00	3	0.30	-	-
埼玉県	70	1.37	15	0.29	10	0.20	50	0.98	12	1.33	2	0.22	2	0.22
千葉県	45	1.22	15	0.41	9	0.24	26	0.70	31	3.44	44	4.89	-	-
東京都	82	2.00	23	0.56	21	0.51	80	1.95	98	3.92	16	0.64	5	0.20
神奈川県	56	0.93	11	0.18	11	0.18	45	0.75	10	0.91	5	0.45	-	-
新潟県	28	1.47	2	0.11	3	0.16	22	1.16	24	1.85	1	0.08	-	-
富山県	14	2.00	2	0.29	-	-	14	2.00	18	3.60	12	2.40	-	-
石川県	9	0.90	5	0.50	1	0.10	13	1.30	7	1.40	2	0.40	-	-
福井県	1	0.20	1	0.20	1	0.20	5	1.00	19	3.17	5	0.83	2	0.33
山梨県	2	0.33	-	-	-	-	2	0.33	14	1.40	13	1.30	1	0.10
長野県	15	0.94	2	0.13	1	0.06	10	0.63	18	1.64	5	0.45	-	-
岐阜県	13	0.87	9	0.60	3	0.20	17	1.13	7	1.40	2	0.40	-	-
静岡県	32	1.07	3	0.10	5	0.17	18	0.60	33	3.30	10	1.00	1	0.10
愛知県	98	1.92	25	0.49	18	0.35	93	1.82	38	2.92	-	-	-	-
三重県	6	0.40	2	0.13	2	0.13	8	0.53	18	2.00	-	-	-	-
滋賀県	4	0.44	-	-	-	-	6	0.67	12	1.71	-	-	-	-
京都府	9	0.43	5	0.24	2	0.10	7	0.33	4	0.80	-	-	1	0.20
大阪府	118	2.00	74	1.25	33	0.56	141	2.39	25	1.79	12	0.86	1	0.07
兵庫県	62	1.35	7	0.15	9	0.20	37	0.80	21	1.62	2	0.15	-	-
奈良県	10	1.11	3	0.33	3	0.33	17	1.89	25	4.17	5	0.83	1	0.17
和歌山県	3	0.38	3	0.38	-	-	5	0.63	33	3.00	4	0.36	-	-
鳥取県	4	0.80	-	-	1	0.20	6	1.20	6	1.20	-	-	-	-
島根県	4	0.67	-	-	-	-	4	0.67	31	3.88	5	0.63	-	-
岡山県	19	1.12	-	-	4	0.24	43	2.53	9	2.25	-	-	-	-
広島県	23	0.85	8	0.30	4	0.15	14	0.52	54	2.57	24	1.14	3	0.14
山口県	10	0.83	3	0.25	1	0.08	8	0.67	38	5.43	5	0.71	3	0.43
徳島県	18	3.00	9	1.50	2	0.33	3	0.50	12	1.71	1	0.14	-	-
香川県	7	0.78	2	0.22	2	0.22	4	0.44	10	2.00	3	0.60	-	-
愛媛県	13	1.18	3	0.27	2	0.18	9	0.82	11	1.83	1	0.17	1	0.17
高知県	2	0.33	-	-	-	-	2	0.33	22	3.14	5	0.71	-	-
福岡県	92	2.49	13	0.35	12	0.32	112	3.03	13	0.81	2	0.13	-	-
佐賀県	14	2.00	-	-	-	-	19	2.71	19	3.17	6	1.00	1	0.17
長崎県	7	0.70	5	0.50	1	0.10	3	0.30	7	0.70	1	0.10	1	0.10
熊本県	22	1.57	9	0.64	5	0.36	13	0.93	37	2.47	2	0.13	-	-
大分県	10	1.00	1	0.10	-	-	2	0.20	36	3.60	5	0.50	2	0.20
宮崎県	20	1.82	1	0.09	-	-	16	1.45	14	2.00	5	0.71	1	0.14
鹿児島県	34	2.13	7	0.44	6	0.38	30	1.88	11	0.92	-	-	-	-
沖縄県	6	0.50	1	0.08	-	-	3	0.25	14	2.00	3	0.43	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成15年3月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1842	2.01	433	0.47	211	0.23	319	0.35	601	1.30	175	0.38	15	0.03
北海道	184	4.28	43	1.00	18	0.42	61	1.42	10	0.43	-	-	-	-
青森県	32	2.91	5	0.45	2	0.18	5	0.45	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	20	1.54	4	0.31	5	0.38	6	0.46	23	1.15	8	0.40	3	0.15
宮城県	52	2.89	11	0.61	6	0.33	9	0.50	12	1.00	7	0.58	4	0.33
秋田県	28	2.00	2	0.14	1	0.07	5	0.36	2	0.25	3	0.38	-	-
山形県	9	0.90	1	0.10	1	0.10	3	0.30	22	2.20	7	0.70	-	-
福島県	29	1.81	2	0.13	7	0.44	5	0.31	3	0.43	-	-	-	-
茨城県	46	2.30	2	0.10	7	0.35	2	0.10	8	0.73	-	-	2	0.18
栃木県	31	1.94	4	0.25	3	0.19	7	0.44	14	2.00	1	0.14	-	-
群馬県	50	2.00	15	0.60	8	0.32	7	0.28	7	0.70	3	0.30	-	-
埼玉県	131	2.57	18	0.35	9	0.18	9	0.18	11	1.22	3	0.33	-	-
千葉県	75	2.03	10	0.27	7	0.19	3	0.08	17	1.89	20	2.22	-	-
東京都	99	2.41	38	0.93	13	0.32	25	0.61	35	1.40	14	0.56	-	-
神奈川県	70	1.17	24	0.40	3	0.05	2	0.03	9	0.82	4	0.36	-	-
新潟県	8	0.42	2	0.11	3	0.16	1	0.05	11	0.85	1	0.08	-	-
富山県	7	1.00	3	0.43	2	0.29	2	0.29	13	2.60	7	1.40	-	-
石川県	7	0.70	5	0.50	2	0.20	1	0.10	3	0.60	2	0.40	-	-
福井県	7	1.40	1	0.20	-	-	-	-	6	1.00	3	0.50	-	-
山梨県	10	1.67	-	-	-	-	-	-	6	0.60	4	0.40	1	0.10
長野県	32	2.00	4	0.25	2	0.13	3	0.19	17	1.55	-	-	-	-
岐阜県	13	0.87	3	0.20	-	-	-	-	7	1.40	-	-	-	-
静岡県	59	1.97	6	0.20	7	0.23	5	0.17	21	2.10	6	0.60	-	-
愛知県	72	1.41	10	0.20	5	0.10	15	0.29	20	1.54	-	-	-	-
三重県	19	1.27	4	0.27	-	-	-	-	11	1.22	-	-	-	-
滋賀県	13	1.44	2	0.22	1	0.11	2	0.22	10	1.43	-	-	-	-
京都府	40	1.90	7	0.33	-	-	3	0.14	4	0.80	-	-	-	-
大阪府	157	2.66	79	1.34	28	0.47	46	0.78	17	1.21	11	0.79	-	-
兵庫県	52	1.13	8	0.17	5	0.11	3	0.07	16	1.23	1	0.08	-	-
奈良県	15	1.67	3	0.33	1	0.11	-	-	7	1.17	3	0.50	-	-
和歌山県	8	1.00	4	0.50	1	0.13	1	0.13	24	2.18	2	0.18	-	-
鳥取県	14	2.80	-	-	1	0.20	-	-	10	2.00	-	-	-	-
島根県	3	0.50	-	-	-	-	-	-	22	2.75	8	1.00	-	-
岡山県	62	3.65	8	0.47	5	0.29	13	0.76	8	2.00	-	-	-	-
広島県	23	0.85	5	0.19	15	0.56	5	0.19	52	2.48	26	1.24	4	0.19
山口県	21	1.75	11	0.92	1	0.08	9	0.75	24	3.43	3	0.43	-	-
徳島県	5	0.83	1	0.17	-	-	1	0.17	3	0.43	-	-	-	-
香川県	18	2.00	2	0.22	2	0.22	5	0.56	10	2.00	3	0.60	-	-
愛媛県	19	1.73	2	0.18	1	0.09	2	0.18	14	2.33	-	-	1	0.17
高知県	7	1.17	2	0.33	1	0.17	2	0.33	15	2.14	5	0.71	-	-
福岡県	113	3.05	27	0.73	22	0.59	23	0.62	8	0.50	-	-	-	-
佐賀県	5	0.71	1	0.14	-	-	5	0.71	7	1.17	5	0.83	-	-
長崎県	13	1.30	12	1.20	3	0.30	3	0.30	3	0.30	-	-	-	-
熊本県	61	4.36	20	1.43	3	0.21	5	0.36	15	1.00	1	0.07	-	-
大分県	10	1.00	11	1.10	-	-	4	0.40	20	2.00	4	0.40	-	-
宮崎県	23	2.09	1	0.09	1	0.09	2	0.18	10	1.43	-	-	-	-
鹿児島県	24	1.50	7	0.44	4	0.25	2	0.13	6	0.50	-	-	-	-
沖縄県	46	3.83	3	0.25	5	0.42	7	0.58	6	0.86	10	1.43	-	-

注 4月24日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成15年3月

	結核
	報告数
総数	2464
北海道	78
青森県	46
岩手県	10
宮城県	15
秋田県	22
山形県	14
福島県	30
茨城県	41
栃木県	36
群馬県	20
埼玉県	117
千葉県	132
東京都	298
神奈川県	145
新潟県	36
富山県	14
石川県	27
福井県	10
山梨県	11
長野県	25
岐阜県	41
静岡県	59
愛知県	167
三重県	33
滋賀県	23
京都府	70
大阪府	288
兵庫県	137
奈良県	21
和歌山県	24
鳥取県	10
島根県	10
岡山県	40
広島県	31
山口県	30
徳島県	18
香川県	18
愛媛県	29
高知県	12
福岡県	101
佐賀県	13
長崎県	26
熊本県	22
大分県	20
宮崎県	20
鹿児島県	44
沖縄県	30





### 16週のデータ

注)表中の報告数は4月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年16週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	7	151	1	23	-	10		
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1		
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-		
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-		
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-		
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-		
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-		
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-		
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-		
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-		
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	27	1	8	-	2		
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	11	-	-	-	2		
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-		
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-		
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-		
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-		
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-		
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-		
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	7	-	1	-	1		
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-		
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-		
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-		
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	1		
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2		
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-		
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-		
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-		
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	2	-	1		
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-		
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-		
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年16週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	10	141	8	144	-	7	-	-	-	15	-	-	9	277
北海道	-	-	-	-	1	5	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
秋田県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	1	4
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
千葉県	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	1	12	4	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
神奈川県	-	-	-	-	-	3	-	19	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	3	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
福井県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	1	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	1	4	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	10	-	16	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大阪府	-	-	-	-	-	4	1	22	-	-	-	-	-	3	-	-	-	28
兵庫県	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	16
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岡山県	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10
広島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15
山口県	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
徳島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
香川県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福岡県	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14
佐賀県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
宮崎県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	5
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年16週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	2	-	-	-	1	3	32	1	26	11	257	-	-	-	14	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	16	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	1	2	-	1	2	88	-	-	-	6	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	21	-	-	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	25	-	-	-	3	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	9	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年16週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ポツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	10	1	1	-	-	2	35	-	10	-	-	-	-	-	-	3	136
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	23
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
三重県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	11
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	11
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大分県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
宮崎県	-	1	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年16週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	21	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	1	39
北海道	1	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	6
神奈川県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
愛知県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年16週

	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成15年16週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2401	0.51	405	0.13	3640	1.20	18416	6.05	4795	1.57	636	0.21	855	0.28	2497	0.82	23	0.01
北海道	169	0.73	13	0.09	308	2.12	391	2.70	180	1.24	6	0.04	128	0.88	91	0.63	4	0.03
青森県	189	2.91	2	0.05	50	1.19	111	2.64	30	0.71	10	0.24	3	0.07	24	0.57	-	-
岩手県	75	1.21	2	0.05	26	0.68	98	2.58	38	1.00	3	0.08	9	0.24	18	0.47	-	-
宮城県	49	0.54	1	0.02	77	1.31	383	6.49	79	1.34	7	0.12	34	0.58	65	1.10	-	-
秋田県	192	3.49	10	0.29	46	1.31	186	5.31	20	0.57	-	-	3	0.09	18	0.51	-	-
山形県	59	1.23	1	0.03	79	2.63	259	8.63	23	0.77	36	1.20	8	0.27	34	1.13	-	-
福島県	47	0.59	-	-	49	1.02	298	6.21	65	1.35	7	0.15	12	0.25	41	0.85	1	0.02
茨城県	4	0.03	1	0.01	73	0.99	234	3.16	72	0.97	11	0.15	20	0.27	35	0.47	-	-
栃木県	2	0.03	3	0.07	40	0.87	249	5.41	51	1.11	6	0.13	7	0.15	36	0.78	1	0.02
群馬県	18	0.18	1	0.02	85	1.37	265	4.27	73	1.18	7	0.11	47	0.76	51	0.82	1	0.02
埼玉県	13	0.05	5	0.03	250	1.55	1081	6.71	219	1.36	12	0.07	18	0.11	144	0.89	2	0.01
千葉県	30	0.15	8	0.06	197	1.54	622	4.86	129	1.01	3	0.02	48	0.38	115	0.90	-	-
東京都	7	0.04	16	0.11	84	0.59	712	5.01	107	0.75	15	0.11	42	0.30	77	0.54	1	0.01
神奈川県	29	0.09	15	0.07	225	1.09	1042	5.03	327	1.58	9	0.04	56	0.27	204	0.99	-	-
新潟県	142	1.43	35	0.58	176	2.93	508	8.47	114	1.90	3	0.05	46	0.77	40	0.67	-	-
富山県	26	0.54	6	0.21	117	4.03	316	10.90	77	2.66	2	0.07	17	0.59	25	0.86	-	-
石川県	67	1.40	7	0.24	80	2.76	180	6.21	54	1.86	-	-	1	0.03	24	0.83	-	-
福井県	24	0.75	7	0.32	74	3.36	286	13.00	35	1.59	15	0.68	4	0.18	18	0.82	-	-
山梨県	8	0.20	-	-	29	1.16	134	5.36	16	0.64	-	-	-	-	9	0.36	-	-
長野県	73	0.84	-	-	93	1.69	432	7.85	117	2.13	1	0.02	34	0.62	56	1.02	-	-
岐阜県	11	0.13	7	0.13	49	0.92	189	3.57	62	1.17	7	0.13	13	0.25	43	0.81	3	0.06
静岡県	19	0.14	7	0.08	60	0.70	506	5.88	115	1.34	12	0.14	42	0.49	94	1.09	-	-
愛知県	58	0.30	14	0.08	213	1.17	812	4.46	328	1.80	37	0.20	36	0.20	158	0.87	-	-
三重県	52	0.71	14	0.31	57	1.27	497	11.04	88	1.96	9	0.20	19	0.42	52	1.16	-	-
滋賀県	16	0.30	26	0.81	15	0.47	205	6.41	45	1.41	7	0.22	2	0.06	22	0.69	-	-
京都府	12	0.10	2	0.03	33	0.43	449	5.91	74	0.97	7	0.09	5	0.07	46	0.61	-	-
大阪府	34	0.11	26	0.13	103	0.53	1066	5.47	200	1.03	59	0.30	32	0.16	126	0.65	2	0.01
兵庫県	65	0.33	16	0.13	76	0.59	1105	8.63	224	1.75	20	0.16	25	0.20	108	0.84	-	-
奈良県	2	0.04	4	0.11	20	0.57	221	6.31	41	1.17	4	0.11	6	0.17	22	0.63	-	-
和歌山県	7	0.14	10	0.32	10	0.32	168	5.42	23	0.74	1	0.03	3	0.10	24	0.77	3	0.10
鳥取県	64	2.21	1	0.05	50	2.63	277	14.58	33	1.74	2	0.11	10	0.53	10	0.53	-	-
島根県	32	0.84	1	0.04	17	0.74	151	6.57	25	1.09	-	-	1	0.04	11	0.48	-	-
岡山県	21	0.25	5	0.09	24	0.44	361	6.69	102	1.89	13	0.24	7	0.13	27	0.50	1	0.02
広島県	21	0.18	8	0.11	74	0.99	655	8.73	141	1.88	16	0.21	23	0.31	68	0.91	1	0.01
山口県	103	1.47	6	0.12	72	1.47	501	10.22	101	2.06	45	0.92	18	0.37	47	0.96	2	0.04
徳島県	11	0.29	-	-	16	0.70	151	6.57	52	2.26	-	-	4	0.17	21	0.91	-	-
香川県	12	0.24	2	0.06	17	0.53	225	7.03	39	1.22	21	0.66	1	0.03	27	0.84	-	-
愛媛県	62	0.97	12	0.31	45	1.15	273	7.00	58	1.49	2	0.05	1	0.03	21	0.54	-	-
高知県	15	0.31	1	0.03	64	2.06	97	3.13	77	2.48	4	0.13	12	0.39	17	0.55	-	-
福岡県	145	0.73	45	0.38	148	1.23	771	6.43	356	2.97	72	0.60	17	0.14	124	1.03	1	0.01
佐賀県	16	0.41	4	0.17	39	1.70	74	3.22	71	3.09	13	0.57	1	0.04	28	1.22	-	-
長崎県	91	1.30	15	0.34	23	0.52	255	5.80	71	1.61	10	0.23	2	0.05	27	0.61	-	-
熊本県	59	0.73	6	0.12	53	1.08	319	6.51	130	2.65	8	0.16	4	0.08	65	1.33	-	-
大分県	19	0.33	6	0.17	59	1.64	391	10.86	75	2.08	9	0.25	3	0.08	45	1.25	-	-
宮崎県	93	1.58	3	0.08	99	2.75	469	13.03	148	4.11	91	2.53	11	0.31	54	1.50	-	-
鹿児島県	61	0.63	31	0.53	40	0.68	395	6.69	134	2.27	4	0.07	3	0.05	65	1.10	-	-
沖縄県	77	1.33	-	-	6	0.18	46	1.35	156	4.59	10	0.29	17	0.50	20	0.59	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成15年16週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	131	0.04	255	0.08	406	0.13	1607	0.53	23	0.04	515	0.81	1	0.00	6	0.01	12	0.03
北海道	3	0.02	-	-	5	0.03	84	0.58	-	-	19	0.66	-	-	-	-	-	-
青森県	3	0.07	5	0.12	4	0.10	34	0.81	1	0.09	1	0.09	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	3	0.08	29	0.76	-	-	6	0.50	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	2	0.03	13	0.22	49	0.83	2	0.18	2	0.18	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	1	0.03	1	0.03	33	0.94	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	4	0.13	1	0.03	8	0.27	-	-	5	0.63	-	-	-	-	1	0.10
福島県	-	-	-	-	68	1.42	33	0.69	-	-	7	0.58	-	-	-	-	1	0.14
茨城県	-	-	1	0.01	6	0.08	15	0.20	1	0.06	33	2.06	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	0.02	1	0.02	26	0.57	17	0.37	-	-	10	0.83	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	1	0.02	17	0.27	6	0.10	81	1.31	-	-	24	1.71	-	-	-	-	-	-
埼玉県	7	0.04	13	0.08	49	0.30	52	0.32	2	0.05	16	0.43	-	-	2	0.22	1	0.11
千葉県	2	0.02	2	0.02	33	0.26	49	0.38	1	0.03	30	0.88	-	-	-	-	1	0.08
東京都	2	0.01	10	0.07	14	0.10	28	0.20	2	0.14	12	0.86	-	-	-	-	-	-
神奈川県	8	0.04	6	0.03	41	0.20	73	0.35	1	0.02	38	0.90	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	4	0.07	6	0.10	47	0.78	-	-	3	0.33	-	-	1	0.08	-	-
富山県	-	-	1	0.03	-	-	3	0.10	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	5	0.17	-	-	9	0.31	-	-	4	0.57	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	7	0.32	-	-	7	0.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	1	0.04	-	-	3	0.12	6	0.24	-	-	4	1.33	-	-	-	-	1	0.10
長野県	-	-	1	0.02	-	-	10	0.18	-	-	3	0.27	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	1	0.02	-	-	-	-	30	0.57	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.02	5	0.06	6	0.07	49	0.57	-	-	6	0.30	-	-	-	-	-	-
愛知県	2	0.01	13	0.07	3	0.02	102	0.56	-	-	29	0.83	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	2	0.04	2	0.04	23	0.51	-	-	1	0.08	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.03	10	0.31	-	-	11	0.34	-	-	5	0.71	-	-	1	0.14	-	-
京都府	2	0.03	3	0.04	4	0.05	25	0.33	-	-	12	0.67	-	-	-	-	-	-
大阪府	2	0.01	23	0.12	11	0.06	58	0.30	-	-	26	0.53	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	3	0.02	1	0.01	140	1.09	-	-	15	0.43	-	-	1	0.08	3	0.25
奈良県	-	-	2	0.06	1	0.03	26	0.74	1	0.11	9	1.00	-	-	-	-	-	-
和歌山県	5	0.16	2	0.06	1	0.03	7	0.23	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
鳥取県	1	0.05	12	0.63	-	-	25	1.32	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	2	0.09	1	0.04	7	0.30	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
岡山県	77	1.43	7	0.13	1	0.02	36	0.67	2	0.17	21	1.75	-	-	-	-	-	-
広島県	1	0.01	3	0.04	1	0.01	33	0.44	-	-	34	1.70	-	-	-	-	-	-
山口県	2	0.04	16	0.33	1	0.02	44	0.90	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-
徳島県	1	0.04	-	-	10	0.43	17	0.74	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	1	0.03	5	0.16	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.03	-	-	1	0.03	6	0.15	-	-	19	2.71	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.03	5	0.16	-	-	50	1.61	1	0.33	8	2.67	1	0.13	-	-	-	-
福岡県	1	0.01	15	0.13	12	0.10	55	0.46	3	0.12	31	1.19	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	5	0.22	-	-	14	0.61	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	2	0.05	38	0.86	5	0.63	6	0.75	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	25	0.51	1	0.02	5	0.10	-	-	17	1.89	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	15	0.42	11	0.31	19	0.53	-	-	2	0.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.03	2	0.06	26	0.72	31	0.86	-	-	2	0.50	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	-	-	3	0.05	28	0.47	76	1.29	1	0.17	8	1.33	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	0.06	-	-	2	0.06	8	0.24	-	-	3	0.30	-	-	-	-	-	-



第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成15年16週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	90	0.19	3	0.01	23	0.05
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	4	0.67	-	-	-	-
岩手県	9	0.45	-	-	-	-
宮城県	8	0.67	1	0.08	1	0.08
秋田県	1	0.14	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	1	0.10
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	2	0.20	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	0.11	-	-	1	0.11
千葉県	-	-	1	0.08	-	-
東京都	3	0.12	-	-	10	0.40
神奈川県	-	-	-	-	3	0.25
新潟県	10	0.83	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
長野県	1	0.09	1	0.09	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.10	-	-	-	-
愛知県	6	0.46	-	-	-	-
三重県	1	0.11	-	-	-	-
滋賀県	1	0.14	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	12	0.80	-	-	2	0.13
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	2	0.33	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	1	0.20	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	6	1.20	-	-	-	-
広島県	5	0.24	-	-	-	-
山口県	2	0.22	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	2	0.33	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	1	0.13
福岡県	1	0.07	-	-	-	-
佐賀県	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	2	0.18	-	-	2	0.18
熊本県	3	0.20	-	-	-	-
大分県	1	0.09	-	-	-	-
宮崎県	1	0.14	-	-	1	0.14
鹿児島県	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第5巻、第16号 平成15年5月6日発行  
発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
TEL：03-5285-1111  
FAX：03-5285-1129

URL：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。